



(社)鹿児島県放射線技師会

会報

平成20年3月

第107号



社団法人 **鹿児島県放射線技師会**

鹿児島市東坂元四丁目28-11

TEL099-248-0028

FAX099-248-0028

目 次

巻 頭 言	創立60周年にあたり…………… (社)鹿児島県放射線技師会 会長 西 本 孝 市 …	1
お 知 ら せ	第82回通常総会について ……………	2
	19年度春季学術大会日程について ……………	2
	会費の納入について ……………	8
	会費等納入規定 ……………	10
会計だより ……………		12
理事会議事録	(社)鹿児島県放射線技師会 第5回理事会議事録……………	13
	(社)鹿児島県放射線技師会 第6回理事会議事録……………	18
	平成19年度第7回理事会 ……………	22
第8回ボウリング大会 ……………		25
報 告	第二回鹿児島支部研修会報告 ……………	27
	平成19年度霧島・始良支部研修報告 ……………	30
学 術 大 会	秋季学術大会座長集約 ……………	32
	診断用X線装置の機器管理について ……………	33
	PHILIPS Brilliance64 における CT の画像評価 ……………	35
	心臓カテーテル検査に対する64列MDCTを用いた冠動脈撮影の評価 ……………	37
	直接変換方式FPD搭載アンギオシステムの使用経験 ……………	39
	当院のPATがん検診における全身拡散強調画像 (DWIBS) の使用経験 ……………	41
	16列MDCTにおける20秒注入法でのボーラストラッキング法を用いた 頭部3D撮影方法の標準化に向けて ……………	43
	(社)鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典・祝賀会 ……………	46
名 簿 ……………	47	
式 辞……………社団法人鹿児島県放射線技師会 会長 西 本 孝 市 ……………	48	
祝 辞……………鹿児島県知事 伊 藤 祐 一 郎 ……………	49	
祝 辞……………鹿児島市長 森 博 幸 ……………	50	
祝 辞……………鹿児島県医師会 会長 米 盛 學 ……………	51	
祝 辞……………九州地域放射線技師会 会長 安 部 一 之 ……………	52	
表彰受賞に際して……………第13代 会長 村 山 光 生 ……………	53	
創立60周年記念式典 ……………		57
理事・監事名簿 ……………		66
広告掲載一覧 ……………		67

創立 60 周年にあたり



会長 西本 孝市

巻頭言

春の兆しが、そこはかとなく感じられる季節となりましたが、会員の皆様におかれましては、ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昭和 22 年 11 月に創立された当会の前身であります鹿児島県エックス技師会は、平成 19 年 11 月に創立 60 周年を迎えました。我国にエックス線装置が輸入されましたのは明治時代であります。当時はまだ、「診療エックス線技師法」という資格法はなく、エックス線を診療用として取り扱う技術者の団体でありました。技術者の資質と身分の安定を図ることを目的とし、資格法制定の運動が高まってまいりました。諸先輩方の苦難に満ち、血のにじむような努力が実を結びますのは、「診療エックス線技師法」が制定された昭和 26 年 6 月であります。

その後、資格を得るための国家試験の受検、また、法改正に伴いなくところの診療放射線技師国家試験の受検を余儀なくされる等、様々な困難を乗り越え今日に至っております。その結果、いまや会員数は四百六十名を超え、業務範囲もエックス線撮影・CT・MRI・核医学・超音波・放射線治療・眼底写真と大きく発展してまいりました。これまで諸先輩方が営々として築いてこられた伝統を守りつつ、さらなる発展をとげなければと決意するところであります。くわえまして諸先輩方の功績に、心より敬意を表するところでございます。

今や、医療界は変革の時であり、また厳しい時代にあります。しかしながら、私ども医療人はいかなる状況下にあっても、安全で質の高い医療の提供を求め、県民の負託に答えていかなければなりません。諸先輩の功績に報いるためにも、会員の職業倫理を高揚するとともに、技術的・人間的に研鑽を積み重ね、県民保健・医療の維持・発展に貢献しなければならないと気持ちを新たにしております。

(創立 60 周年記念式典式辞より抜粋)

第 82 回通常総会について

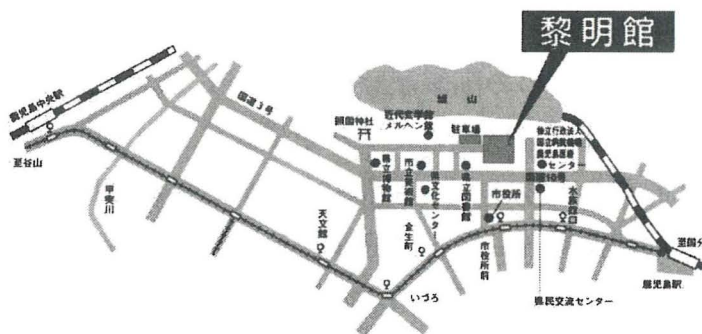
通常総会を開催します。平成 20 年度の事業計画と予算を決定する重要な総会です。
会員の皆さんの意見を反映させるためにも是非、出席をお願いします。

日時：平成 20 年 3 月 22 日（土）15：30～

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2 階 講堂

議題：平成 20 年度事業計画及び予算について

- * 黎明館駐車場をご利用下さい。
- * 都合がつかずに欠席する場合は、必ず同封の官製はがきの委任状を記載して投函してください。



平成 19 年度 春季学術大会日程について

日 時：平成 20 年 3 月 22 日（土）13：00～

会 場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2 階 講堂

内 容：研究発表

演題数・演題名については未定

申込先：学術担当理事

gakujutsu@kagoshima-rt.com

各種イベント・行事参加者の事前登録について

県技師会におきましては、「国民に見える職業へ」と言うスローガンのもと、県民の皆様に、私共の職業を理解していただくための様々なイベントを開催致しております。

これまでは、その都度支部長を通じて人選をお願いしていましたが、平成20年度からは、幅広い会員が参加できますように、イベントや行事に参加していただく会員の事前登録制とします。登録は下記要項にてメールでお願い致します。

イベント・行事名	予定期日	業務内容
県技師会総会	3月・6月	総会運営
健康ハート展	8月	骨密度測定 パネルやワークステーションの説明
原子力防災訓練	10月	避難所における汚染検査・除染 被ばくに関する健康相談
レントゲン週間イベント	11月	骨密度測定 パネルやワークステーションの説明 市道の交通整理
市民健康まつり	11月	パネルやワークステーションの説明
第25回放射線技師 総合学術大会	平成21年6月 4日～6日	学術大会実行委員

*平成20年度の市民健康まつりは、ねんりんピック鹿児島2008とかさなるため、イベントは行わず講演会のみとなります。

各種イベント・行事参加者の事前登録要項

氏名・会員番号・勤務先・勤務先電話番号・登録するイベントまたは行事名を
E-mail : kaicyo@kagoshima-rt.com にご連絡下さい。
多数の会員の皆様の登録をお待ちしています。

平成19年度鹿児島県原子力防災訓練に参加して

鹿児島市立病院 隈 浩 司

昨年10月23日(火)に、川内原子力発電所の放射能漏れ事故を想定した原子力防災訓練が鹿児島県、薩摩川内市、いちき串木野市及び川内原子力保安検査官事務所、鹿児島県医師会、鹿児島県放射線技師会、消防機関、自衛隊、警察、地域住民等85機関、約6500名の参加・協力のもとに行われました。平成17年度より鹿児島県から(社)鹿児島県放射線技師会へ協力要請があり、それを受けての参加となり、(社)鹿児島県放射線技師会からは、私を含め他施設から4名の参加となりました。

今回、私に課せられた訓練は、(社)鹿児島県放射線技師会の一員として、また、技師会の司令塔としての参加で非常に責任の重さを感じた訓練であった。まず、県から連絡を受けて、本会会員に連絡をし、現地スクリーニングチームへの参加を促すものでありました。同日午前7時、川内原発1号機の一次冷却ポンプが止まり原子炉が自動停止したという通報でスタートしました。それに先立ち、放射線技師会事務所にて、午前6時45分から待機し、県医務課からの通報を待ちました。その後7時32分、県医務課から第一報を受けた私から緊急被ばく医療対策班に対し待機を要請。8時55分、県災害対策本部からの第二報目で緊急被ばく医療対策班に対し川薩保健所への参集を指示、10時過ぎに川薩保健所へ参集した班員について報告を受けた。現地の状況は、スクリーニングチームとしてGMサーベイメータ等の必要な機材を避難所である薩摩川内市国際交流センターへ搬送し、11時、スクリーニングチームは、避難所に到着する地域住民のスクリーニングに備えて、直ちに必要な防護服と個人線量計を装着し、GMサーベイメータの動作確認及び時定数の統一を行いプロープにビニールカバーを装着してバックグラウンドの測定を行い記録し、スクリーニングの訓練であったろうと予想した。以前、鹿児島市立病院のスクリーニングチームとして参加したことがあったので、どのタイミングでどの行動をしているかが解りました。鹿児島県原子力防災訓練は毎年行われており、火災訓練等と同様にその重要性は周知の事実であり、地域住民の生命を守ることは原子力防災も一般医療も同じ共通の目的であることは言うまでもありません。

実際に原発の事故が発生したらもっと多くの会員に参加をしてもらわねばならないと思いました。

そのために、いつでも出動出来るように、まず、各施設長に承諾を得なければ、仕事やその他の時間においても依頼出来ないと思われれます。また、各施設においては、県所有のサーベイメータは、数に限界があるため、各施設所有のサーベイメータの貸し出しも必要になると予想される。連絡体制の強化といざ原発事故が起こったときの対応をもう一回熟知しておかなければならないし、各施設においても放射線管理士を中心として、誰がサーベイヤになるのかを決めておかなければならないと思いました。

実際は、西本会長に連絡があった後、緊急連絡網にて、会員に知らせ、そこから決められた会員がさつま川内市へ行かなくてはならない。その為に技師会内でも実際を想定した訓練が必要と思われるし、年に1回くらいは、原発のことについて勉強会、研修会を実施し、原発保有県としての我々放射線技師の責任の重さを感じなければならぬと思いました。

貴重な体験を経験させて頂いた西本会長に感謝するとともに、今回訓練に技師会として参加してもらった会員にも深く感謝申し上げます。

これからも地域住民や県民のために自分たちが出来ることをしていけたらと思いました。

当日のスケジュールを次に示します。

市民健康祭り

総務担当 永田 隆二

市民健康祭りが平成19年11月4日に開催され、今年も鹿児島県放射線技師会として他の医療団体とともに参加しました。全体的に来場者数が少なかったような印象はありますが、次回からは県技師会として魅力ある内容を考え、足を運んでくださる市民の方が少しでも増えるように考えていきたいと思えます。

参加の感想を霧島市立医師会医療センターの福元健さんにいただきましたので、紹介します。

市民健康祭りに参加して

霧島市立医師会医療センター 福元 健

鹿児島市民健康祭りが11月4日に鹿児島アリーナで開催されましたので報告いたします。市民健康祭りには鹿児島市医師会を初めとして、歯科医師会、薬剤師会、放射線技師会、看護協会、臨床検査技師会、理学療法士会、歯科衛生士会などさまざまな団体の方々が参加されており、医師会や歯科医師会による健康相談や歯の相談、看護協会による血圧測定、鍼灸マッサージ師会によるマッサージなどさまざまな体験が出来る催しがありました。また、会場の外には献血車もあり市民の方々はそれぞれに楽しんでおられる様でした。

放射線技師会ではCT、MRI、PETなどの画像展示やビデオ放映など行い、観に来られた市民の皆様には最新画像の説明を行いながら、疑問・質問に答えて、少しでも理解していただき、健康管理のお役に立てたのではないのでしょうか。

今回、多くの市民の皆様に参加していただき、私も大変良い経験になりました。今回感じたことを活かしながら、日常業務には励んでいきたいと思えます。また、このような機会があれば、参加させていただきたいと思えます。

レントゲン週間イベント

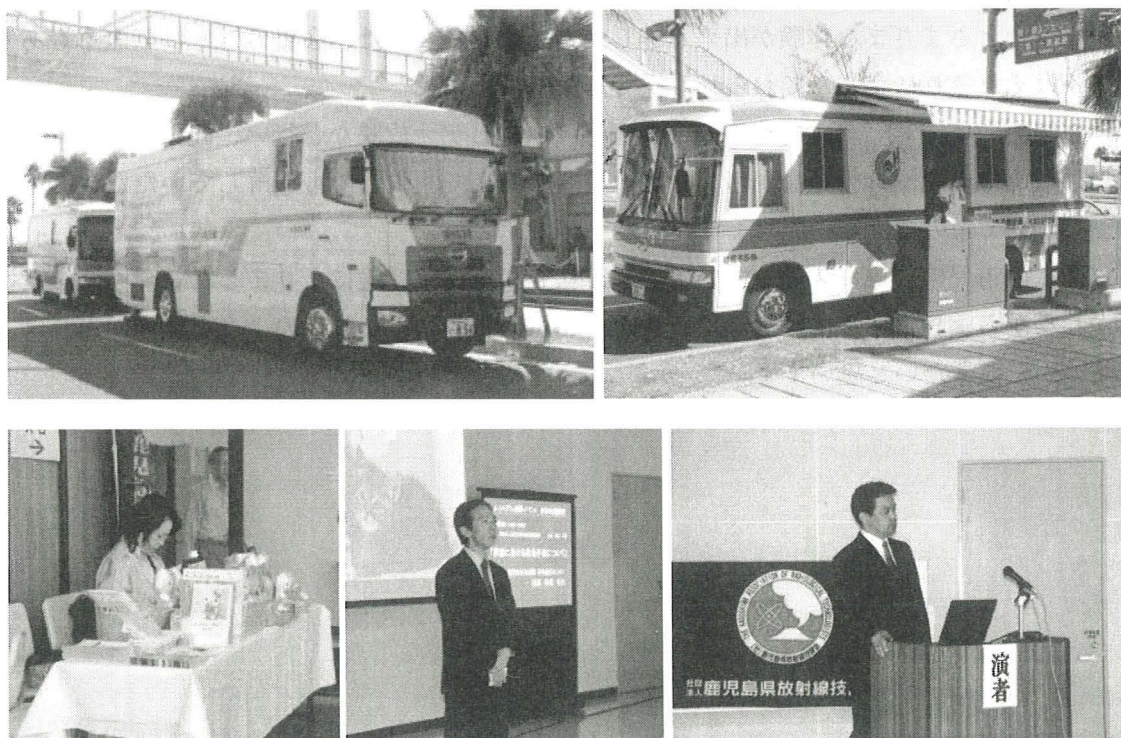
総務担当 永田 隆二

レントゲン週間イベントが平成19年11月10日開催されました。会場は、鹿児島本港区北埠頭ドルフィンポート内のドルフィンホールでした。人通りが多く、一般市民に多数来場していただけのような会場、ということで会場探しには苦労しましたが、目的どおりの会場が確保できたのでは?と思います。

イベントの内容は、昨年引き続き無料乳がん検診・無料骨密度測定を目玉として、市民公開講座の講演が鹿児島市立病院・救命救急センター長の吉原英明先生による「家庭における応急手当について」と、同じく市立病院の隈浩司先生による「乳房の自己検診法について」でした。吉原先生の講演は家庭で急病・怪我に遭遇した際の対処法ということで一般市民を対象とした講演にはぴったりの内容でした。隈先生の講演も同イベントの無料乳がん検診に訪れた市民の皆様が興味深く聞き入っていました。

共催エーザイ株式会社の皆様、スタッフとしてお手伝いいただいた会員の皆様、会場探しから検診車の道路許可書まで走り回っていただきました隈先生、検診を担当していただいた県民総合保健センターの皆様、骨密度の装置・ワークステーションの提供を協力していただいたGE 横河メディカル様、アミン様には心から感謝いたします。

参加してくれた会員を代表して塩谷晋吾さんに参加の感想を頂きましたので紹介いたします。



レントゲン週間イベントに参加して

霧島市立医師会医療センター 塩屋 晋 吾

毎年恒例となったレントゲン週間イベントが平成19年11月10日にドルフィンポートで行われました。例年にも増して天気の方にも恵まれ絶好のイベント日和だったのも手伝ってか、市民の方々の参加者で大賑わいでした。今年の内容は、マンモグラフィ無料検診、骨塩定量測定、放射線についての相談コーナーや臨床写真などのパネル展示、また「家庭における応急手当」についての特別講演や「乳房の自己検診法」についての講演など盛りだくさんの内容で行われました。私自身、昨年に引き続きに参加させていただきましたが各セッションとも大変な盛り上がりを見せ、市民の方々の医療に対する関心の高さに驚かされました。また、私たち医療従事者側も検査オーダーをただ待つだけでなく自ら活動することの重要性を学びました。

これからもこのようなイベントを通じて市民の方々に診療放射線技師という職種が少しでも浸透していくように啓発していくことが大切だということを実感し、それをふまえて日常業務にも励んでいかなければならないと認識しました。





会費の納入について (お知らせ)

定款変更に伴い「入退会等に関する規程」および「会費等納入規程」の改正があり、納入手段、方法が変更となりますのでお知らせいたします。

なお、会費の納入期限は、当該年度の4月1日となっておりますのでご注意ください。

●これまでの納入方法

1. 直納制(本会に一括納入)
 - 後日、本会から都道府県技師会会費を各都道府県技師会に送金
2. 都道府県技師会に一括して納入
 - 後日、都道府県技師会から本会分会費を納入

(納入手段)

郵便振替、銀行口座からの引き落とし、銀行からの振り込み、コンビニからの振り込み

●平成20年度から

1. 本会分会費の納入は、JART分のみJARTに納入していただきます。
2. 納入する手段は「ゆうちょ振替」と、銀行を利用していただく口座引き落としの2つの方法に限定されます。

●銀行口座からの引き落としについて

新たに、銀行口座からの引き落としを希望される方は、会費請求時(2月下旬)に同封されている「預金口座振り替え依頼書」に必要事項をご記入の上、本会あてに返送してください。平成21年度会費分から、銀行口座での引き落としとなります。平成20年度分は、「ゆうちょ振替」にて納入してください。従来から預金口座での引き落としをされている方は、本会会費分のみ継続扱いとされます。

都道府県技師会会費分の口座引き落としについては、改めて「預金口座振り替え依頼書」を所属技師会に提出する必要があります。この取り扱いは、事務手続き上、平成20年7月頃(予定)となりますので、ご承知おきください。

●都道府県技師会会費について

都道府県技師会分会費の取り扱いについては、本会年会費の請求時に、都道府県技師会会費の請求書が同封されている場合には、それを用いて所属技師会会費を納入してください。

都道府県技師会会費の請求書が同封されていない場合には、所属技師会より年会費請求書が別に送付されますので、それにより所属技師会会費を納入してください。

会員各位

平成20年度より日本放射線技師会の 会費納入方法・期限が変わります

平成19年12月2日の全国会長会議にて諸規程の改定が承認されました。会費納入規程についても改定され平成20年度からの日本放射線技師会会費に関して、請求および納入方法が変更になりました。

納入方法について

払込票による郵便振替

会員個人の申し込みによる指定口座引落

の2種類になります。

請求について

日本放射線技師会より「郵便振替払込用紙」を全会員に送付し請求することになりました。鹿児島県放射線技師会の20年度に関しましても同封されます。

年度当初より案内いたしておりました20年度会費の納入に関しまして、上記のように日本放射線技師会の会費納入規程が変更になりました。従いまして日本放射線技師会の会費に関しましては、県会費とは振込が別になりますので振り込まないようにご注意ください。今現在平成20年度会費の振込が完了されている会員様につきましては、行き違いで請求が来る場合がございますがご容赦ください。本会より一括して送金いたします。(送金済みの通知を送付いたします。)

納入期限に関しましては、日本放射線技師会会費に関しましては、納入期限は当該年度の4月1日ですのでご注意ください。

鹿児島県放射線技師会の納入期限につきましては、会費納入規程により、これまでと同様当該年度の9月末日といたします。

不明な点につきましては：鹿児島市立病院 放射線技術科 財務担当 西元辰也
連絡先 099-224-2101 (2610)

日本放射線技師会

会費等納入規程

昭和 38 年 6 月 23 日制定

(中略)

平成 19 年 12 月 2 日改定

(目的)

第 1 条 この規程は、定款第 7 条に定める会費（以下「会費」という）および入会金の納入について必要事項を定め、適正な会費管理を行うことを目的とする。

(会費)

第 2 条 会費額は、年間 15,000 円とする。

(1) 本会に入会しようとする者は、会費ならびに別に定める入会金を納入するものとする。

(2) 診療放射線技師籍登録初年度内の入会者に限り、初年度会費額は 5,000 円とする。

2. 前項の会費額は、納入時期による割引はしない。

(納入方法及び期限)

第 3 条 会費納入は、本会指定の納入方法に従い、納めるものとする。

2. 納入期限は、当該年度の 4 月 1 日とする。ただし、新入会および年度途中の入会者はこの限りではない。

3. 新入会（年度途中の加入者）は、定款第 6 条第 2 項に定める入会通知を受けた日以後 1 ヶ月以内に年会費および別に定める入会金を納入するものとする。ただし、通知を受けた日が 3 月 1 日以降 3 月 31 日迄に該当する場合には当該年度分と前項に定める翌年度分を併せて納入するものとする。

(喪失)

第 4 条 納入期限までに会費を納入しない会員は、会員としての権利を一時的に喪失するものとする。

(回復)

第 5 条 納入期限後に会費納入を行った場合、納入時点からすみやかに会員としての権利を回復するものとする。ただし、未納であった期間に遡及して、その権利の行使を要求することは出来ない。

(長期療養者等の免除)

第 6 条 本会会員で療養のため 1 ヶ年以上離職した者は、本規程の定めるところにより、定款第 7 条に定める会費（以下「会費」という）免除の取扱いを受けることができる。

(申請)

第 7 条 前条の規定に基づき、会費免除の取扱いを受けようとする者は、その旨を本会に申請するものとする。

2. 本会は、第 1 項の可否を決定し、申請者に通知するものとする。

(期間)

第 8 条 本規程に基づく会費の免除は 2 ヶ年を超えないものとする。

(終身会員取得者の免除)

第 9 条 25 年または 30 年勤続表彰受賞者で 25 年以上継続して会員であった者は、100,000 円を本会に納付し、その旨を申請することにより、翌年度以降の会費は終身にわたって免除

されるものとする。

2. 本会は、第1項の可否を決定し、申請者に通知するものとする。

(被表彰者の免除)

第10条 50年勤続表彰受賞者で35年以上継続して会員であった者は翌年度以降の会費は終身にわたって免除されるものとする。

前条及び本条に該当する者に対して、会長はその旨を通知するものとする。

(特別寄附者の免除)

第11条 教育センターの設立特別寄附等により、この規程発効時にすでに終身にわたって会費免除になっている者および会費免除者になる資格を有するものは、この規程の定めにかかわらず、引き続きその権利を有する。

第12条 本規程第9条、第10条および第11条に定める会費の免除の期間は、定款第5条の資格を有する期間とする。

(その他の免除)

第13条 本会会員は、前条までに定めるものの他、出産・育児・介護・海外勤務等のやむを得ない事情による場合には、申請により会費免除の取扱いを受けることができる。

2. 災害による被災の場合は、第8条にかかわらず災害の程度によって免除期間を会長が決定するものとする。

3. 住所を一にする親族に、本会が発行する刊行物を購読する会員がいる場合には、本会へその旨を申請することにより、翌年度の会費の一部を免除される。

4. 技師籍登録後直ちに大学院等に進学し、就学後入会する場合初年度会費は、所定の手続きをすることにより、減免の取扱いを受けることができる。

(手続)

第14条 前条による会費免除の申請の可否について所定の手続きにより申請者に通知するものとする。

(免除の対象者)

第15条 本規程に定める免除者の対象は、過去の会費が適正に納められている場合に限る。

(規程の改廃)

第16条 本規程の改廃は、総会の議決によるものとする。

(委任)

第17条 この規程に定めるほか必要な事項は、理事会に諮り、これを定める。

附 則

1. この規程は、平成15年5月16日より施行する。

2. この規程は、平成16年4月1日より施行する。

3. この規程は、平成19年12月2日より施行する。

会費等納入規程に関する細則(平成16年5月20日制定)は廃止する。

附 則

第1条 第3条第2項に定める会費納入期限は、平成20年度会費分から適用する。

第2条 従前の「会費免除に関する規程」(平成6年7月16日制定)は、本規程施行日から廃止する。

第3条 この附則は、平成19年12月2日より施行する。

会計だより

平成20年度会費について

本年度より納入期限・方法が変わりました

■正会員会費

九州地域放射線技師会会費 500円

(社)鹿児島県放射線技師会 7,000円

合計金額 7,500円

鹿児島県放射線技師会会費納入規定により当該年度の会費納入は9月30日となっております。期日までに下の口座まで納入をお願いします。

- 郵便振替払込の際は下の口座宛までお願いします。

【口座番号】 02030-3-12696

【加入者名】 鹿児島県放射線技師会

- 銀行口座振込の際は下の口座宛までお願いします

普通預金口座

鹿児島銀行高見馬場支店

口座番号：675652

社団法人鹿児島県放射線技師会

■準会員

(社)鹿児島県放射線技師会費 20,000円

- 振込は正会員会費と同様です

- 受領証は発行しませんので、振替払込時の払込票で代用していただくようお願いいたします。

■日本放射線技師会会費

(社)日本放射線技師会費 13,000円

日本放射線技師会雑誌購読料 2,000円

合計金額 15,000円

日本放射線技師会会費納入規程の変更により、会費納入期限が当該年度の4月1日となりました。納入期日に変更されましたのでご注意ください。また、直納制になりますので、日本放射線技師会より案内があります。

(備考)

問い合わせ先

鹿児島市立病院放射線技術科

(TEL)099-224-2101 内線2610 西元まで

退会扱いに関して

退会扱いに関しては以下の通りとする

1. 多年度会費未納会員については、理事会の承認により退会扱いとする
2. 未納会費納入確認後、理事会の承認により再入会扱いとする
3. 当該年度会費納入期限は、9月30日までとし、当該年度会費を含む2年以上の会費未納をもって多年度会費未納会員とする
4. 退会扱いとなった会員は以下の権利の制限が発生する
 - ① 県会報、ニュースの発送停止
 - ② 技師会主催のイベント、研修会、セミナーなどの参加の制限
 - ③ 日本放射線技師会主催のイベント、研修会、セミナー参加の制限
 - ④ 夜間急病センター業務停止
 - ⑤ 総会等の議決権の停止

再入会扱いに関しては以下の通りとする

退会扱い会員は、未納年度会費を全て納入した時点で理事会の承認の上、全ての権利を回復する。ただし、退会扱い時の会報、ニュース等の再送付は行わない

(社) 鹿児島県放射線技師会 第5回理事会議事録

平成 19 年 10 月 17 日 (水) 18:00~
(社) 鹿児島県放射線技師会事務所

出席者

監事 鮫嶋宗俊

理事 西本孝市 大久保光男 新村栄治 石本裕二

富松正明 原口 誠 永田隆二

議事録署名人

西本孝市 永田隆二

<議題>

1. 支部研修会・各イベントの出席者について

- 1) 平成 19 年 10 月 23 日 (火) 原子力防災訓練
今給黎総合病院
南風病院
厚生連病院

の参加協力が決定しています。

- 2) 平成 19 年 10 月 25 日 (木) 日放技による、全国学術大会会場視察
参加者、詳細について議題 2 で検討。

- 3) 平成 19 年 11 月 4 日 (日) 第 24 回 市民健康まつり
集合時間：当日 9:00 設営は当日行うことに決定。
場所：鹿児島アリーナ
出席者：鹿児島支部 隈元満広さん (鹿児島生協病院)
南風病院から 1 名
霧島・始良支部 福元さん (霧島市立医師会医療センター)
理事 西本会長・新村理事・富松理事
原口理事・永田

その他の支部については未確定

任務内容：最新医療・臨床写真等のパネル展示・説明

- 4) 平成 19 年 11 月 10 日 (土) レントゲン週間イベント
場所：ドルフィンホール 13:00~17:00
集合時間：当日 11:00
出席者：鹿児島支部 川畑歳文さん (今村病院)
飯伏順一さん (今給黎総合病院)
霧島・始良支部 塩屋さん (霧島市立医師会医療センター)
理事 西本会長・大久保理事・新村理事
石本理事・原口理事・永田

食事の支給については、財務担当理事欠席のため後日確認します。

任務内容：会場設営・会場管理

骨密度測定

マンモグラフィー無料検診受付・誘導

最新医療・臨床写真等のパネル展示・説明

マンモグラフィー無料検診について

先着 50 名の無料検診を県民総合保険センターに依頼しているが、読影医の要望により、40 歳未満の検査はエコー併用で行うこととなりました。これに関わる費用については、県民総合保険センターのほうで 10 名分の無料検診を提供してくれることとなり、それ以上の超過費用については県技師会で負担することにします。

受付で整理券を 12:00 より配布するが、13:00 からの特別講演の間、検診は行わないこととします。

骨密度測定について

現在 GE ヘルスケアより 1 台装置借用が決定しているが、他の業者はいずれも都合がつかず借用できませんでした。

100 名を予定しており 1 台では足りないので、今給黎総合病院にお願いし借用することに決定。

講演は以下のとおりお願いしています。

特別講演：「家庭における応急処置」

鹿児島市立病院 救命救急センター

副センター長 吉原秀明 先生

講演：「乳房の自己検診法について」

鹿児島市立病院 放射線技術科

隈 浩司 先生

- 5) 平成 19 年 11 月 24・25 日 九州放射線医療技術学会
大分県別府市
理事代表として池田副会長に参加してもらいます。
石本理事・小林理事・隈教育委員は各職場より出張参加予定。
- 6) 平成 19 年 12 月 1 日（土） 大島支部研修会
県立大島病院で 15:00 より開催。
永田が出席します。
- 7) 平成 19 年 12 月 2 日（日） 日本放射線技師会・臨時代議員総会
東京都 永田町星陵会館
代議員 3 名の出席要請がありました。

西本会長・大久保理事・小林理事に出席してもらいます。

- 8) 平成19年12月2日(日) 大隅支部にて県秋季学術大会
垂水中央病院で開催
9:00～ 一般演題
10:00～ 特別講演 垂水 中央病院 循環器科のDrに依頼している。
11:00～ シンポジウム(90分)
を予定しています。

大隅支部・島尻支部長より
一般演題数が予定より多くなった場合、午後に掛かるがランチョンセミナー
を開催してもよいか?との質問がありました。

技師会としては、食事をしながら演題発表等を聴くのはどうか?ということ
で却下。演題数を予定数で締め切っていただくこととします。

以下の予定の詳細・参加者にては次回の理事会にて取り扱うこととします。

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 平成20年1月19日(土) | 霧島・始良支部研修会 |
| 平成20年2月2日(土) | 川薩支部研修会 |
| 平成20年2月9日(土) | レクレーション大会(ボーリング)
60周年記念式典・祝賀会 |
| 平成20年2月16日(土) | 大隅支部研修会 |
| 平成20年2月23日(土) | 南薩支部研修会 |
| 平成20年3月22日(土) | 第82回総会・春季学術大会 |
| 平成20年6月21日(土) | 第83回総会・市民公開講座 |
| 平成20年11月8日(土) | レントゲン週間イベント |

2. 全国学術大会会場視察について

日放技(熊谷会長・北村専務理事・山森常務理事・大山常務理事)

10月25日(木)

11:15 鹿児島着

空港まで車2台で迎えに行きます。

西本会長、小林理事、石本理事3名で空港まで迎えに行きます。

西本会長・小林理事に車を出していただきます。

昼食については、県民総合センター隣の華蓮Jrを予定。

14:00～ 会場視察

県民交流センター

西本会長が会議で帯同できないため、

池田副会長、小林理事、新村理事、石本理事、隈教育委員

の5名で視察に帯同してもらいます。

15:00 ~ 会議室にて打合せ

18:00 ~ 意見交換会

宿泊に関しては、2年後の全国学会時に韓国、台湾からの参加者に宿泊してもらうホテルということで城山観光ホテルに宿泊していただきます。

10月26日(金) 10:00 鹿児島発

全国学会時の本部との連絡網について

日本放射線技師会に提出する連絡網の係りを以下のように決定します。

窓口担当 : 池田副会長

学術担当 : 小林理事

広報担当 : 富松理事(永田がサポートとして一緒に担当します)

連絡用のEメールアドレスは技師会用を使用します。

3. 平成20年2月9日 60周年記念式典・祝賀会(ホテルパレスイン鹿児島)

式典の参加人数としては70名程度を予定しています。

式典 : 16:00~

記念講演は前会長の鮫島監事に依頼し、「技師会60年の足跡」について講演していただきます。

記念誌の発行については会報に入れ込む形で作成します。(広報担当)

その他、表彰についても組織表彰で検討してください。

祝賀会 : 18:00~

会員の会費については予算も組んでいるので、会員に還元の意味合いも込め5,000円を予定。

招待者リストについて

県知事・市長・県医師会長・市医師会長・

各関連団体(看護協会、検査技師会、薬剤師会、歯科技工士会等)

日本放射線技師会 熊谷会長

九州地域 阿部会長

その他1度リストアップして全理事に確認していただき漏れのないように確認します。

4. レクリエーション大会(ボーリング)について

平成20年2月9日に60周年記念式典の前に行うことで決定。

12:30より、T・Max ボウルにて開催します。

1フロア貸切りを予定します。

5. ADセミナーについて

日本放射線技師会より、6月の時点で今年度のADセミナー開催申し込みの案内がメールにて届いていたが、確認ミスにより申し込みしなかった。

これについては正式な公文書で送って頂くべきであったという意見が多数出ました。

九州では佐賀県・大分県で今年度の開催が許可されています。

九州地区では DVD によるメディア講習を予定していたが、日本放射線技師会に認められない様子なので、来週（10月21日）の全国会長会議および、学会視察で熊谷会長が来鹿した際に話題として挙げ、再度本部の意向を確認することとします。

6. その他

*理事の緊急連絡網を作成していただきたい。(富松理事)

早急に作成いたします。

*夜間急病センター業務に従事するスタッフの勉強会の開催を行うべきでは？(石本理事)

準備して予定を組みます。

*技師会所有のサーベイメータは古く、校正もされていない。貸し出しの要望も有るので、新規に購入を検討してください。(鮫島監事)

来年度の予算に計上します。

*総務使用のPC（日本放射線技師会支給）が電源の故障、動作不良等まともに使用できないので、新規に購入していただきたい。(永田理事)

日本放射線技師会支給であるので、日本放射線技師会に確認してください。

以上

議事録作成 総務担当 永田隆二

議事録署名人 会長 西本孝市

総務担当 永田隆二

(社) 鹿児島県放射線技師会 第6回理事会議事録

平成19年11月29日(木) 18:00～

出席者

監事 鮫嶋宗俊

理事 西本孝市 池田 睦 大久保光男 新村栄治 小林保浩

西元辰也 石本裕二 富松正明 原口 誠 永田隆二

議事録署名人

西本孝市 永田隆二

<議題>

1・支部研修会・各イベントの出席者について

1) 平成19年12月1日(土) 大島支部研修会

県立大島病院にて

永田隆二が出席します。

2) 平成19年12月2日(日) 日放技の臨時総会

東京都 永田町星陵会館にて

内容は日本放射線技師会の定款改正について

- ① 全国を8ブロックに分け、(地域)とする。
- ② 日本放射線技師会会長は理事の互選とする。
- ③ 理事の定数 地域選出理事 15名以内(総会にて地域毎に投票で決定)
理事会推薦理事 17名以内(総会にて信任投票とする)
- ④ 都道府県技師会は、(地区)とする。
地区責任者の権限：代議員の選任・地域理事に立候補する者の承認。
- ⑤ 都道府県技師会に関する条文は削除され、全国会長会議も廃止。
といった日本放射線技師会からの提案についての臨時総会。
西本会長・大久保理事・小林理事が出席。

3) 平成19年12月2日(日) 大隅支部にて県秋季学術大会

池田副会長・新村理事・西元理事・富松理事・原口理事が出席

4) 平成20年2月2日(土) 川薩支部研修会

西本会長・大久保理事が出席

以降の予定は以下のとおり

* 平成20年2月9日(土) レクリエーション大会

天文館 T-MAX ボウルにて

- * 平成20年2月9日(土) (社)鹿児島県放射線技師会60周年記念式典
ホテルパレスイン鹿児島にて
- * 平成20年2月16日(土) 大隅支部研修会
- * 平成20年2月23日(土) 南薩支部研修会
- * 平成20年3月22日(土) 第82回総会・春季学術大会 黎明館
- * 平成20年6月21日(土) 第83回総会・春季学術大会 黎明館
- * 平成20年11月8日(土) レントゲン週間イベント

2・平成21年の第25回全国学会組織委員の選考について

大会組織委員を以下のとおり選出

- ① 組織委員長 : (社)鹿児島県放射線技師会
会長 西本 孝市
- ② 副組織委員長 : (社)鹿児島県放射線技師会
副会長 池田 睦
- ③ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 大久保 光男
- ④ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 小林 保浩
- ⑤ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 新村 栄次
- ⑥ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 石本 裕二
- ⑦ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 西元 辰也
- ⑧ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 富松 正明
- ⑨ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 原口 誠
- ⑩ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
理事 永田 隆二
- ⑪ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
教育委員 隈 浩司
- ⑫ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
支部長 石山 重行
- ⑬ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
支部長 下吉 則孝
- ⑭ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
支部長 平賀 真雄
- ⑮ 組織委員 : (社)鹿児島県放射線技師会
支部長 島兒 末治

- ⑯ 組織委員 : (社) 鹿児島県放射線技師会
支部長 野中 康博
- ⑰ 組織委員 : (社) 鹿児島県放射線技師会
支部長 出水田 尚文

以上

役割分担

- 1) 総括 : 西本組織委員長
- 2) 副総括 : 池田副組織委員長
- 3) 学会庶務全般 : 隈・原口・永田隆二
JART 連絡、他県技師会連絡、会場運営全般、コンベンションビューロ手配、
宿泊、会員データシステム、会場係、進行、接待、懇親会アトラクション企画な
ど
- 4) 学術 : 新村・小林・石本
プログラム作成、シンポジスト、セミナー企画、座長選任など
- 5) 財務 : 西元
学会収支管理、貸付などの申請、組織委員収支管理など
- 6) 広報 : 富松
広報全般、ポスター作成、JART 会誌の広告作成など
- 7) 懇親会 : 大久保
大会初日の懇親会の総括
- 8) 市外組織体制強化
各支部の会員の組織体制確立など

大会事務局 : 鹿児島大学病院 放射線部 に設ける。

組織委員は実行委員会を発足させ、各パートで実行委員会を開催する。
実行委員会メンバーについては決定しだい西本組織委員長に報告。(総数 50 名程度)

3・平成 20 年度の予算計上について

各担当で必要項目を検討のうえ次回理事会にて計上してください。

現時点での検討項目

- * 来年度の大島支部での県秋季学術大会の経費。
- * 来年度の第 24 回全国学会(北海道)の視察の経費。
- * 21 年度の第 25 回全国学会については特別会計とし、県技師会の会計とは別運営とする。

4・その他

- ① ピンクリボン鹿児島から事務所を県技師会の事務所内に設置させてもらえないか?との申し入れがあった。

* 今後検討します。

② 九州 CT フォーラムの発足について（新村理事より）

来年（平成 20 年）7 月初旬に福岡において第 1 回を開催予定
役員を各都道府県技師会から選出してくださいとのことで

- ・ 新村理事
- ・ 西郷氏（鹿大病院）が役員に

福岡・熊本で交互に開催することとなっています。

③ 夜間急病センターの勤務希望者について（富松理事より）

今村病院の

直 竜貴 氏（48457）

上釜健作 氏（49184）

より、夜間急病センターで勤務を希望する申し入れがあった。

- * 総務担当永田のほうで、勤務者の用件を満たすかどうか調査し、次回の理事会にて可否を決定します。

以上

議事録作成 総務担当 永田隆二

議事録署名人 会 長 西本孝市

総務担当 永田隆二

平成19年度第7回理事会

日時：平成20年1月9日（水）18：00～

場所：技師会事務所

〈報告〉

1) 日本放射線技師会臨時総会報告（西本会長より）

12月2日（日）東京都 永田町星陵会館にて

西本会長・大久保理事・小林理事が出席。

提案のあった以下の議題について

- ① 全国を8ブロックに分け、(地域)とする。
- ② 日本放射線技師会会長は理事の互選とする。
- ③ 理事の定数 地域選出理事 15名以内（総会にて地域毎に投票で決定）
理事会推薦理事 17名以内（総会にて信任投票とする）
- ④ 都道府県技師会は、(地区)とする。
地区責任者の権限：代議員の選任・地域理事に立候補する者の承認。
- ⑤ 都道府県技師会に関する条文は削除され、全国会長会議も廃止。
のうち、
③については
理事会推薦の理事については、(推薦)を(立候補)に変更
④については
地区責任者は地区で選出する。
その他は提案のとおり決定。

〈議題〉

① 60周年記念式典について 2月9日（土）

県知事・市長

日本放射線技師会会長・九州地域放射線技師会会長

県医師会・市医師会・県歯科医師会・県看護協会・県薬剤師会など関係団体

県技師会員

に案内状を送付しています。

1月20日の締め切り後、出席者名簿を早急に作成（担当・永田）

- * 祝辞 : 県知事・市長・日本放射線技師会会長・県医師会会長に依頼予定(4名ほど)
- * 表彰 : 50周年記念式典以降の歴代会長を表彰することで決定
- * 歩み : 鯨島監事に作成依頼、現在作成中
- * 総合司会 : 女性会員の中でどなたかに依頼する

記念品については招待者のみとする。

祝賀会の乾杯・万歳等は出席者名簿が出来てから選出

- ② ボーリング大会について 2月9日(土)
天文館 T-MAX ボウルにて
記念式典と同日。式典開始 16:00 に間に合わせるため
12:00 集合
12:30 競技開始
各支部長に連絡し参加要請をお願いする。(各支部6名)
時間が昼食時と重なるので、
参加賞として軽食(サンドイッチ・ジュース)を用意
賞品の用意(担当・大久保理事)
- ③ 第82回総会・春季学術大会について 3月22日(土)
黎明館の予約の関係で午後だけの会場借用となった。
時間に限りがあるため、会員発表と総会のみとする。(シンポジウムは今回省略)
13:00 演題発表
15:30 総会
演題発表の募集を早急に始める(担当・学術担当理事)
- ④ 平成20年度予算について(担当・西元理事)
全国学会の予算については特別予算とし、県技師会の会計とは別にすることで合意
北海道の第24回全国学会視察についても別会計から算出。
日本放射線技師会に予算収支見込書を作成して
準備金と貸付金の申請を早めに行う
その他の来年度予算に関しては、事業計画に沿って計上する
- ⑤ 会報107号について(担当・富松理事)
3月1日発行に決定
原稿の締め切りは2月16日(各担当で作成)
内容としては
* 大隅支部で開催された秋季学術大会のシンポジウム・演題発表
* イベント参加の感想(参加会員に依頼)
市民健康祭り・レントゲン週間イベント
総会出席のはがきは、会報107号に同封して送付
- ⑥ 急病センターの人数制限について
前回理事会で勤務を希望された今村病院の2名に関しては、登録会員の資格を満たしているため、必要書類が提出され、揃い次第許可することで決定。
西本会長より提案
「今回2名増えて総計20名になるが、勤務の間隔が開き過ぎると業務の質が保てなくなる

ことが懸念されるので、1ヶ月に1回は勤務できるよう、登録者の上限を30名としたい」提案については今回の理事会で決定された。

今年度の登録会員を対象とした研修会を2月22日（18：30から）開催。

場所は夜間急病センターにて

内容は「小児撮影に必要な知識と読影のポイント」について

講師は池田副会長に検討して手配していただくことになった。

新規の登録会員2名についても研修・オリエンテーションを受けていただき、3月より勤務に就いていただく予定。

⑦ 会員からの質問について

川薩支部会員より技師会宛てに5項目に及ぶ質問を頂いた。

今回の理事会で内容について確認したので、1月31日までに会長より返答することとした。

⑧ その他

特になし。

〈今後の予定〉

- ① 1月19日（土） 霧島・始良支部研修会（西本・大久保・石本・原口・永田）
- ② 2月 2日（土） 川薩支部研修会（西本・大久保・新村・西元・鮫嶋監事）
- ③ 2月16日（土） 大隅支部研修会（新村・富松・永田）
- ④ 2月16日（土） 鹿児島支部研修会（石本）
- ⑤ 2月23日（土） 南薩支部研修会（池田・小林・石本・原口・鮫嶋監事）

〈その他〉

- ① 1月22日（火曜日）18:30より鹿児島市立病院にて全国学会打ち合わせ。

内容はコンベンションビューロ等の選定について

会長・副会長・学術担当・総務担当・財務担当が参加

- ② 次回の理事会の日程

3月5日（水）技師会事務所にて

以上

議事録作成 総務担当 永田隆二

議事録署名人 会長 西本孝市

総務担当 永田隆二

第8回ボウリング大会開催

平成20年2月9日(土)鹿児島市のT-MAXボウルにて会員の交流を目的としたボウリング大会が開催されました。例年ボウリング大会は日曜日に開催されるのですが

今年は、社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典が9日行なわれ、日程の都合上同日開催としました。

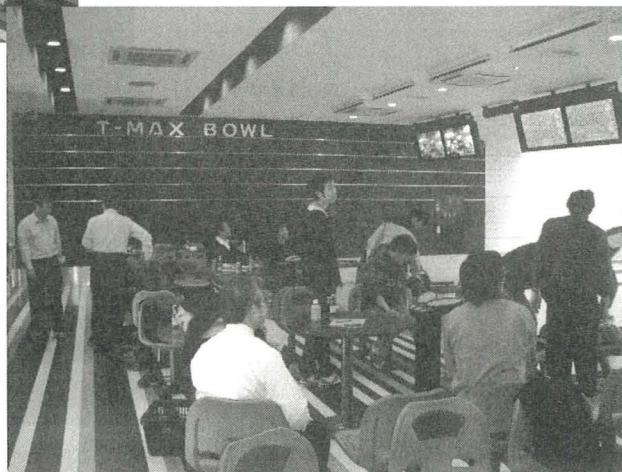
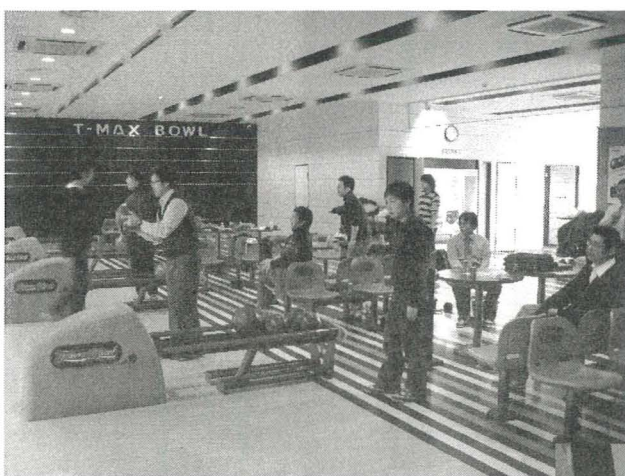
参加者は土曜日開催とあってか、残念ながら16名と少なく団体の部は中止し、個人戦のみとなりました。

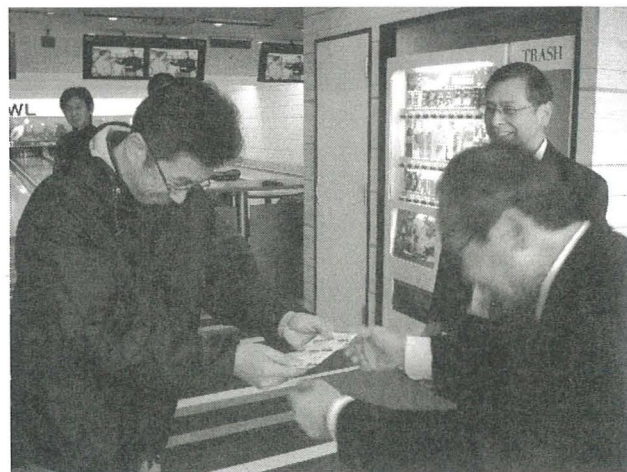
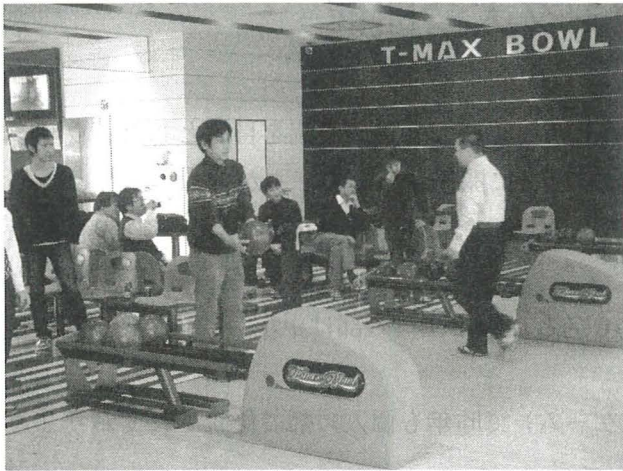
優勝は南薩支部の児玉 公輝さん 335点(2ゲーム)で昨年も個人の部で優勝されており2連覇でした。

会員の親睦を深めるとともに、また爽やかな汗を流すことができました。

上位入賞者

優勝	児玉 公輝	335点	(県立薩南病院)
準優勝	中村 晋輔	268点	(川内市医師会立市民病院)
第3位	坂口 右己	265点	(隼人町立医師会医療センター)





第二回鹿児島支部研修会報告

鹿児島県放射線技師会 鹿児島支部 副支部長 坂 下 周一郎

平成19年9月29日(土)にJA厚生連健康管理センター1階会議室において、鹿児島県技師会主催のリーダー研修会と合い重なったにもかかわらず、参加人数69名(内会員47名、協賛会員5名、非会員6名、学生11名)と多数の参加を頂き鹿児島支部が発足して二回目の支部研修会を開催しました。今回の内容は、特別講演、教育講演、一般演題6題という内容でした。

特別講演においては「過去と現在の掛け橋～薩摩切り子の魅力～」というタイトルで薩摩ガラス工芸株式会社 西村清先生を初め3人の方に、会社案内、切り子の歴史から復元まで、切り子が出来るまでの作業工程、職人さんが一番気を使う工程等をお話していただきました。先生方には篤姫人気とともに、これからのご活躍をお祈り申し上げます。

教育講演では第一三共株式会社 坂梨 彰彦先生に「超音波造影剤 ソナゾイド注～その特徴と画像～」と題して、今まで使われていたレボビストと違いやソナゾイドの組織や機序、使用方法、さらに肝腫瘍が実際どのように造影されるのか等をわかりやすく講義していただきました。

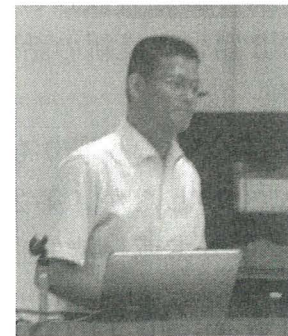
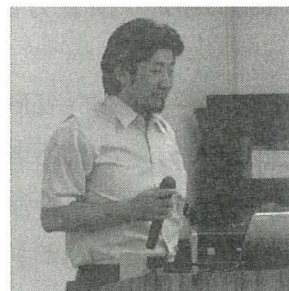
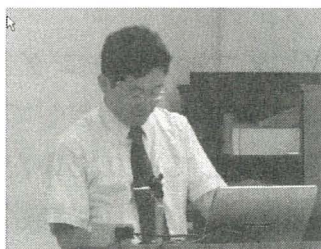
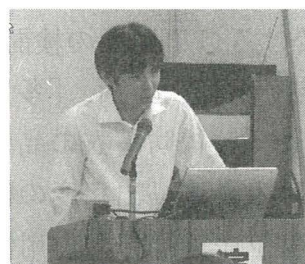
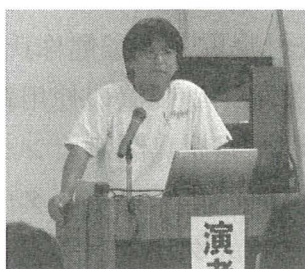
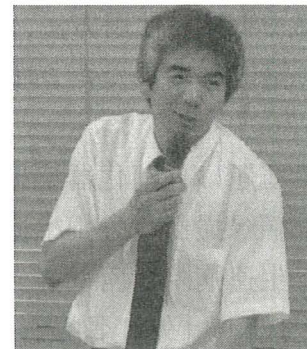
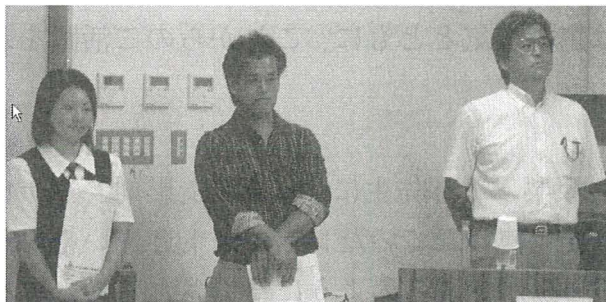
一般演題は「消化器疾患に於けるCT画像の検討(今村病院 上釜健作氏)」、「小児胸部額縁撮影(谷山生協病院 小野聡氏)」、「多目的X線TV装置の使用経験(鹿児島厚生連病院 西 憲文氏)」、「X線防護衣の品質管理(鹿児島医療センター 野村尚史氏)」、「外脛骨撮影における最適描出角度の検討(鹿児島医療センター 宮島隆一氏)」、「臍超音波における立位圧迫操作の有用性(ヲサメクリニック 下園大介氏)」の6題で、最新の話から勤務病院の検査方法を発表していただきました。

県技師会とのやり取りもままならず、リーダー研修会とダブルブッキングという事態も起こりましたが、第2回も無事終了して関係者一同またまたホッとしています。この場を借りて西村清先生、坂梨彰彦先生、一般演題を発表していただいた先生方、参加して下さった会員の方々に深くお礼申し上げます。まだまだ会員の施設名が完全に把握できず連絡がついていない方もいたのではないかと思います。そのような会員

の方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報下さい。今後の課題として取り組んでいきたいと思っています。

最後に、やっと歩き始めた鹿児島県支部に今後ともご協力よろしくお願い申し上げます。

研修会風景



参加者名簿（学生除く）

上釜 健作	大迫 良一	稲留 久恵	福崎 力也	四元 齊
屋部 太輔	小野 稔	田川 伸夫	竹之内 学	後藤 祐輔
奥 好史	脇田 慎一	山下 滋	芳賀 智行	大戸 新
中村 道雄	大徳 尚司	吉田 徹	坂梨 彰彦	新留 寿
稲森 茂樹	有蘭 良一	松下 徹郎	下園 大介	西 憲文
原口 宏典	梶 祐幸	出水 健教	山口 敏弘	竹元 信秀
本田 城二	中島 さおり	石山 重行	前原 邦章	飯伏 順一
岩下 守良	山口 信夫	坂元 成行	末永 浩二	坂下 周一郎
福留 慎也	橋本 達也	瀬戸口 勲	野村 尚司	井ノ上 祐二
穂満 信行	本村 登	小屋 俊彰	猿渡 悠樹	齊藤 朋典
園田 実郎	宮島 隆一	浅井 愛邦	中川路 貴幸	前田 圭介
上床 達哉	鮫嶋 保人	松本 俊也		

(敬称略、順不同)

平成19年度鹿児島支部役員

- 支 部 長：石山重行（鹿児島厚生連病院）
 監 事：山口信夫（やまびこ医療福祉センター）
 小川巨人
 副支部長：坂下周一郎（鹿児島大学病院）
 財務・総務：中島さおり（鹿児島厚生連病院）
 学 術：川畑歳文（今村病院）
 末永浩二（相良病院）
 飯伏順一（今給黎総合病院）
 組織・表彰：本田城二（原田学園）
 隈元満広（鹿児島生協）
 広 報：坂元成行（鹿児島医療センター）
 前原邦章（鹿児島生協病院）

鹿児島支部会について、ご質問・ご要望等ございましたら、何なりとメールにてご連絡ください。

連絡先 sakasita@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp

平成 19 年度 霧島・始良支部研修会報告

霧島始良支部 平 賀 真 雄

平成 20 年 1 月 19 日（土）に霧島市立医師会医療センターで平成 19 年度霧島・始良支部研修会が開催されました。

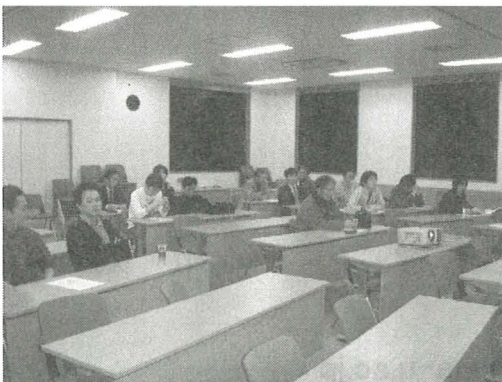
参加者は 26 名で例年に比べてやや少ない参加人数でしたが、各演題・講演とも会場からの質問などがたくさんあり非常に盛り上がった研修会になりました。

内容は一般演題が 4 演題で嚙下造影について、超音波エコーゼリーについて、MDCT の再構成関数の違いについて、線量算出ソフトでの被爆線量についてと多岐にわたっており、日常各施設で取り組んでおられる研究の成果を発表して頂きました。また今回は霧島始良支部以外の会員による発表も 2 題エントリーして頂きました。違う支部の会員の発表を聞くことで刺激になり今後も他支部の会員のエントリーをお願いしたいと考えています。

教育講演では最近小さなサイズの CR 装置が発売され、病院はもとより診療所でも導入される事が多く見られることもあり、CR のパラメータについての講演をコニカミノルタの杉山先生と富士フィルムメディカルの増田先生にして頂きユーザーによる使用経験としてコニカと富士の CR 装置をどちらも導入している霧島市立医師会医療センターの塩屋氏にして頂きました。解っているようで使い切れていないパラメータを再確認でき明日からの臨床にすぐにでも役立つ内容でした。また CR よろず相談と言うことで前もって会員から質問事項を募集し、日常疑問に思っていることに講師の先生から解りやすく説明して頂きました。

研修会終了後は国分の繁華街で支部以外の会員も含めて楽しく懇親の時間を過ごしました。次の日はしっかり二日酔いでした…

最後になりましたがご参加して頂きました会員の皆様、また西本会長をはじめ県放射線技師会の理事の皆様がこの場をお借りしてお礼を申し上げます。



平成19年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会報告

大隅支部長 島 児 末 治

平成19年12月2日に県放射線技師秋季学術大会を垂水中央病院で開催し技師58名、メーカー13名、計71名の参加を頂いた。大隅支部で規模の大きな学術大会を行う事が初めての経験であった。開催に向け県技師会、学術担当の小林理事を含めた打ち合わせを重ねた。学術大会の形式は一般演題・特別講演・シンポジウムとする事に決定したが研究発表の演題数やシンポジストの選考の問題があった。幸い研究発表は大隅支部内外を含め5演題集まり、最新機器用いた研究発表が多く放射線技師として大変参考となる内容であった。

特別講演では、垂水中央病院の安倍智院長の「胸部レントゲンでみる心疾患について」のご講演を頂いた。胸部単純レントゲン写真の心陰影を分かりやすく説明され、特に症例画像を供覧しながらの説明では、循環器内科医としての心陰影画像に対する安倍先生の知識を教授され、日常頻繁に撮影される画像診断のあり方について再認識する良い機会となった。

シンポジウム「診療放射線関連機器の安全管理の実際」では、医療法改正に伴ったタイムリーなテーマであった為、各シンポジストへの関心が高かった。また、ディスカッションにおいても活発な意見交換が行われ会員の機器管理に対する真剣な姿勢が伺えた。

本年度秋季学術大会の開催にあたり感じた事を提示します。

- I. 県技師会の行事が多い為、開催時期の提示が遅く準備期間が短くなり充実した大会内容とできなかった為、今後は技師会行事の削減を含めた行事の見直しを行ない余裕のある行事日程となるように検討して頂きたい。
- II. 学術大会終了時に研修会内容についてのアンケートを実施し、その結果を踏まえ次回開催に活かされる事を目的に県技師会学術部で統一したアンケート作成が必要ではないだろうか。
- III. 学術大会を各支部持ち回りで開催する事で支部役員及び会員との連携や協力体制が確立され大変良いと事だと考える。

上記に検討・技師会運営について報告したが、今後も県技師会発展の為、各支部長及び県技師会理事と連携を図り微力ながらも尽力を尽くしたい。

最後に大会開催にあたりご尽力頂きました会員の皆様及び諸先輩方に深く感謝致します。

秋季学術大会 座長集約

今給黎総合病院 新村 栄 次

垂水市立医療センター垂水中央病院で開催された、鹿児島県放射線技師会秋季学術大会の一般演題は5題で大隅支部、鹿児島支部、霧島始良支部からの発表でした。まず、はじめに、直接変換方式FPD搭載アンギオシステムの使用経験と題して、より早く治療のプランをたてやすく、患者・術者の被ばく低減を可能にする重要なシステムである。しかし、治療適応範囲も拡大し手技の高度化による検査時間の延長、透視・撮影回数の増加による患者の被ばく線量は重要な問題であるとした。これからの検討を期待したい。次にPHILIPS MRI 1.5T Intera Archivaによる全身拡散強調画像(DWIBS)法の現状と題し、DWIBS法は、FDG-PETとほぼ近い画像を提供できている。しかし、通常のMRIと同様に、ボケやアーチファクト、歪みが存在するため、数ミリ単位の病変の検出が困難な症例も経験した。これからもFDG-PET/CTと比較を行いDWIBS法の有用性を検討して報告していただきたい。次に、16列MDCTにおける20秒注入法でのボーラストラッキング法を用いた頭部3D撮影法の標準化にむけて、20秒注入法でのボーラストラッキング法を用いた頭撮影法は、精度の高い撮影法である、これから、生食後押しや体重、心拍出量も考慮し更なる、造影剤減量をしたとしたい。今後更なる検討をお願いしたい。次に心臓カテータール検査に対する64列MDCTを用いた冠動脈撮影の評価の発表でした。感度・特異度・PPV・NPVは一般的な報告と近い成績が得られたが、感度・PPVは特異度・NPVに比べ低い値を示した。石灰化や心拍によって画像への影響が出ることで、感度・PPVの低下となった。石灰が多い症例では、診断が難しい場合が多く、今後の課題だと考える。更なる検討を期待したい。最後にPHILIPS Brilliance64におけるCTの画像評と題し、冠動脈用はバージョンアップ前使用していたfilterよりバージョンアップ後のfilterが分解能の向上、ノイズの低減があり画質の改善が確認できた。新たに追加されたimage filterの使い分けはしているが決定はしておらず本検討で得られた特徴を理解したうえで最適化していきたいとした。

いずれの発表も装置の性能を充分把握することにより、更なる画質の向上や、また造影剤の減量が可能であると考え。演者の皆様にはこれからも検討していただき、報告していただきたい。

診断用 X 線装置の機器管理について

垂水市立医療センター垂水中央病院

放射線室 園田 隆

1. 診断用 X 線装置の品質管理の現状

医用画像機器を保有する施設は機器管理が医療法で義務付けられている。品質管理において日本では国際規格の IEC（国際電気標準会議）を基に JIS（日本工業規格）として定めている。その規格の中で Z-4752「医用画像部門における品質維持の評価および日常試験方法」に規定されている。主要なものに受入試験、現状試験、不変性試験がある。

① 受入試験

装置を購入する際に交わした仕様内容が満足しているかを確認する試験である。ユーザが注する点として機械的安全性・電気的安全性の確認（JIS Z 4701）、X 線被曝に対する安全性の確認（医療法施行規則 30 条）、X 線装置の初期性能の確認がある。

装置の初期性能の確認については X 線発生装置・X 線機械装置・X 線映像装置について行われ、X 線発生装置の高電圧装置は JIS Z 4702 で規定され、前示誤差試験・X 線出力試験・自動露出機構の試験を装置購入時に必ず実施しなければならないとし、X 線管装置では JIS Z 4704 で細かく規定されている。

X 線機械装置は JIS Z 4703 で規定され、患者や装置の保持の安全性と精度確認を行う。X 線映像装置は装置の基本性能や画像特性の確認を行い、特に I・I 装置は JIS Z 4721 で単体性能について細かく規定されている。これら受入試験の確認はユーザが自ら確認することが必要となる。

② 現状試験

機器受入後、性能パラメータに修正・改造・追加や不変性試験で大きな変化が認められた時に行う試験である。不変性試験の基準値となる。

③ 不変性試験

機器の性能が設定基準をみたしていることの確認と性能変化の早期発見を目的とし、ユーザが行う試験である。実施時期は現状試験直後や定期的に、又故障が疑われるときに行う。装置ごとにメーカー技術者と検討し、方法や間隔を決めることが必要となる。

2. 品質管理の為の保守点検について

保守点検には日常行う始業点検と終業点検、定期的に行う定期点検がある。

① 始業点検…検査業務を円滑に行い、突然発生する装置や撮影室での事故等を最小限に抑えること

② 終業点検…業務終了後に使用した備品の整理整頓と翌日の業務が円滑に行えるように準備をする

③ 定期点検…日常点検では時間のかかる装置の精度維持と安全確保をする目的で行う

※保守点検は施設により装置メーカーが異ったり、又方法も様々だと思うので施設にあった点

検方法を検討する必要がある。又、点検記録は必ず記録に残すことが重要で点検者氏名・項目・気づいた点を記入できるような表を作成し、まとめておくことが望ましいと考える。

3. 機器管理の必要性について

① 患者の視点に立った医療サービスの提供

技師の撮影技術の向上や質のいい画像を医師に提供し、医療訴訟や医療被曝などのリスクを軽減する又、患者が安心して受けられる検査、治療を提供できる。

② 質の高い効率的な医用画像情報の提供

品質管理の確立と品質維持の活動により正常に使用し、装置の故障を事前に見つけることで事故の軽減及び不慮のトラブルに対し正しく対処でき被害を最小限に抑えられる

③ 装置維持費の軽減

機器の保守管理に関する知識や技術不足は保守契約を結ぶ原因となり、保守費用も高くなる。技師による。保守管理をしっかりと行うことで保守費用も安くなり病院経営にも貢献できる。

PHILIPS Brilliance64 における CT の画像評価

今給黎総合病院 加治屋 博 一

目的

- ◎ 当施設において PHILIPS 社製 Brilliance64 の version up が行われ、冠動脈用 image filter が4つ、肺野、骨用の filter が2つ新たに加わった
- ◎ 本 filter の特徴を理解し、より適正な使用を目指し filter 別に比較評価した

方法

- X-Y 平面の空間分解能の評価として自作のシリンジワイヤーファントムを用い、filter 別に同一撮像条件で撮像し MTF にて比較評価した
- ノイズ特性の評価として同一撮像条件で管電流を変化させ水ファントムを撮像し filter 別にノイズの指標である SD 値を5点の加算平均で求めた

使用 filter

従来

冠動脈用 image filter CA、CB、CC、CD

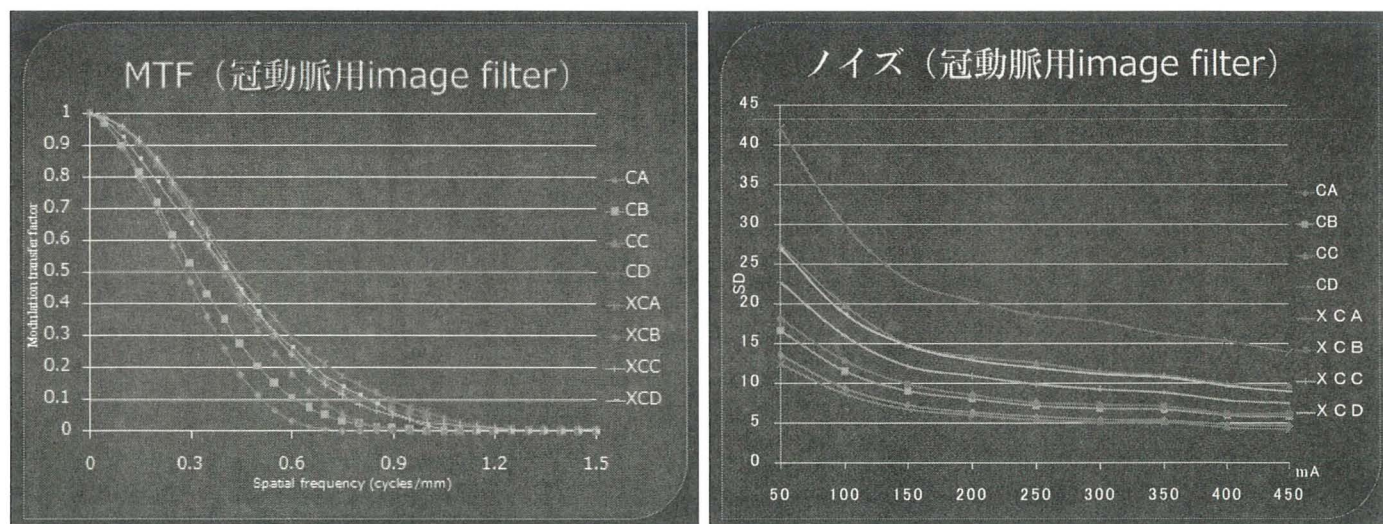
骨、肺野用 filter B、D、L

新たに

冠動脈用 image filter XCA、XCB、XCC、XCD

骨、肺野用 filter YA、YB

結果



考察

冠動脈用はバージョンアップ前使用していた filter よりバージョンアップ後の filter が分解能の向上、ノイズの低減があり画質の改善が確認できた

骨、肺野用の filter についてはノイズの上昇があるが分解能がより向上しており高周波用の filter として画質の改善が確認できた

結語

本検討により新たに追加された image filter の特徴を理解する事ができた。

Version や装置メーカーにより提供されている image filter の特徴は異なる為、使用装置毎の image filter 性能を評価する事が重要であると考えた。

今後の課題

新たに追加された image filter の使い分けはしているが決定はしておらず本検討で得られた特徴を理解したうえで最適化していきたいと考えた

冠動脈の撮影において被ばく量も軽視出来ない為、Modulation 機能に加え新 filter のノイズ低減効果を考慮したうえで診断可能な線量の低減も検討していきたい

心臓カテーテル検査に対する 64 列 MDCT を用いた冠動脈撮影の評価

目的

当院では 64 列 MDCT による冠動脈撮影（心臓 CT）が施行可能になり、心臓カテーテル検査へ移行するケースも増加している。

一般的に「心臓カテーテル（CAG）検査」に対する「心臓 CT」の感度・PPV は、特異度・NPV に比べ低い報告が多く見られている。

今回当院での感度・特異度・PPV・NPV を求めるとともに感度・PPV の低い理由を検証したので、ここに報告する。

使用機器

CT 装置	GE 横河メディカル社製	64 列	Light Speed VCT
ワークステーション	GE 横河メディカル社製		Advantage Workstation 4.3
*CAG 結果・画像等	血管造影装置	東芝メディカルシステムズ	Infinix DP

撮影条件・造影方法

レトロスペクティブ・ゲーティング法によるヘリカルスキャン撮影。

画像再構成は R-R 間隔の 70~80% の 3 位相、心拍 65 以上で 40~50% の 3 位相追加。

テストインジェクション法で、造影剤 10ml・生食 15ml 後押しにてテストスキャン。本スキャン時、造影剤 体重×0.7ml 使用（370mgI/ml）・生食 15ml 後押し。速度は体重に応じた可変固定（3~4ml/s）。撮影開始時間はテストインジェクションでのピーク時間+2s。

対象

冠動脈疾患が疑われ、心臓 CT と CAG 検査の両方施行した 30 名。

平均年齢 66.9 歳、平均体重 61.2kg。検査前に心拍数を測り、心拍数 65 を超える場合には β ブロッカーを内服し、1 時間後に撮影。

検査時平均心拍数 59.9bbm。

方法

心臓 CT 撮影後、ワークステーションを用いて Curved MPR 像を作成し、各セグメントで最も狭窄のある箇所を心臓 CT での狭窄度とした。

判定は 1 名の放射線科医と 2 名の放射線技師で行った。CAG での狭窄率は循環器内科医による視覚的評価を結果とし、心臓 CT での狭窄度と比較した。

Curved MPR 像による視覚的評価は狭窄度を 5 段階 (0,25,50,75,90%以上) に分け、感度・特異度を求めたが、それぞれに大きな差は見られなかったため、治療対象である 75%を境界として、0~74%郡と 75%以上の 2 郡に分け評価した。

結果

【75%以上の狭窄率での感度・特異度・PPV・NPV】

SEG	感度	特異度	PPV	NPV
RCA	74,1%	94,3%	74,1%	94,3%
LAD	82,4%	92,5%	71,8%	95,7%
LCA	76%	97,9%	90,5%	93,9%
TOTAL	77,1%	94,5%	77%	94,8%

全体としては感度 77,1% 特異度 94,5% PPV 77% NPV 94,8% となり、一般的な報告と近い成績が得られたが、感度・PPV は特異度・NPV に比べ低い値を示した。

感度・PPV 値の低い理由として、石灰化が存在する箇所では CAG 狭窄なしでも、CT では評価困難で過大評価し、狭窄ありとする傾向があり、高心拍による影響や撮影中の著名な心拍変動による影響で画像にアーチファクトを伴うものが原因であった。

考察

石灰化が存在する箇所の狭窄度は評価が困難で過大評価の傾向があり理由にブルーミングアーチファクトやヘリカルアーチファクトが考えられ、コンベンショナルスキャンでの撮影やより薄い実行スライス厚での撮影を行うことで影響の軽減になると思われる。

高心拍や心拍変動のあった例ではモーションアーチファクトやバンディングアーチファクトなどで画像への影響が大きく至適位相の正確な選択が今後の課題である。

結語

当院における心臓カテーテル検査に対する 64 列 MDCT を用いた冠動脈撮影の感度・特異度・PPV・NPV を求めるとともに感度・PPV の低い理由を検証した。

直接変換方式FPD搭載アンギオシステムの使用経験

鹿屋医療センター 白坂記男 (シラサカ ノリオ)

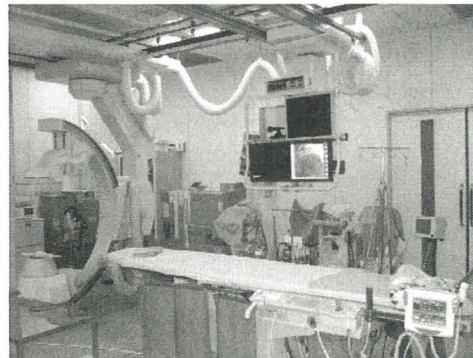
はじめに

H19年1月に、従来のアンギオシステムの老朽化に伴い機器の更新を行った。導入にあたって、低線量・高画質・経年輝度劣化による線量の増大を抑えられることを条件とし、それらを満たす島津 DIGITEX safire SP HCを導入した。

今回、機器の紹介・心カテでの使用経験と併せて、今回導入した3Dアンギオシステムを用いた脳外科領域での使用経験も報告する。

使用機器

- ・ アンギオ装置
島津デジタル撮影装置 DIGITEX safire SP HC
- ・ 3Dアンギオシステム
島津3D-ANGIO オプションV4.0
- ・ インジェクター装置
シーマンゾーンマスタ ZMC700



発表内容

直接変換方式FPDの原理等

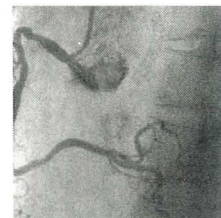
→従来のシステムでは、経年劣化により画質低下が生じたが、現システムではアモルファスセレンを使用するため、画像を作り出す過程でロスが生じない等。

当院のアンギオ装置の特長

- ①Cアームのコントローラーオートポジショニング機能・ダイレクトメモリー機能など医師の操作がしやすい設計になっている。また、操作室にもアームコントローラーがあり、技師が検査室での医師の操作をサポートできる。
- ②FPDのサイズが一辺9インチであり、冠動脈以外に四肢・腎動脈・鎖骨下動脈等のインターベンションがストレスなく行える。
- ③操作室のモニターそれぞれが別々のPCで制御され、独立した操作が可能であるとともに、瞬時に収集データの自動再生が可能。

心カテ・脳外科領域での使用経験について

- ①高解像度を活かしてコラテ・石灰化の描出がクリアになった
- ②PCI時のカテ先・ガイドワイヤの視認性の向上等が使用して改めて感じた。



3Dアンギオシステムについて

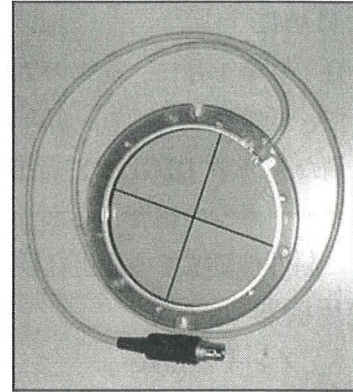
→秒間60度と高速でCアームが回転し、約3.5秒で3Dデータが収集され1分30秒で画像が描出。非常に短時間で次の手技に移ることができる。

3Dアンギオシステムを用いた脳動脈瘤コイル塞栓術の症例

→コイル塞栓術直前に3Dアンギオを行い、画像を見ながら最適な術中透視角度を検討し、角度送信機能を用いてCアームを希望の位置に即座に移動させ、治療部位へのスムーズなアプローチができた。

結語

本システムは導入以来、診断カテ・PCI・脳血管内手術と幅広く活躍している。より早く治療のプランをたてやすく、患者・術者の被ばく低減を可能にする重要なシステムである。しかし、今後も様々なデバイスが開発され、それに伴い治療適応範囲も拡大し手技の高度化による検査時間の延長、透視・撮影回数の増加による患者の被ばく線量は重要な問題であり、高品質な画像を更に低線量で実現させる検討が今後必要と考えられる。



当院の PET がん検診における 全身拡散強調画像 (DWIBS) の使用経験

(社) 鹿兒島共済会 南風病院

医療技術部 放射線科 日高 稔、藤崎 誠、中原 武志
久保 幸子、白石 朋之、伊原 孝志

【はじめに】

当院では 2006 年 12 月から画像診断センターの運用を開始し、PET がん検診のコースの中に MRI 検査として全身撮像に加えて、全身拡散強調画像 (DWIBS) を実施している。DWIBS 法は FDG-PET とよく似た画像が提供でき、注目されている検査である。今回、検診における DWIBS 法の現在の使用経験について報告する。

【DWIBS 撮像の確立された経緯】

従来、拡散強調画像の撮像は、頭部、特に急性期の脳梗塞の描出に不可欠なものとしてきた。一方、躯幹部の撮像においては、歪みが大きい上、S/N が悪く、脂肪抑制も安定したものが得られなかった。しかし、2004 年に東海大学の高原先生らにより報告された SENSE 法による高速撮像を用いることにより改善された。この SENSE 法を用いることにより、歪みが低減し、また呼吸停止をせず加算回数を上げて、S/N が改善した。次に、脂肪抑制に STIR を用いることにより、CHESS 法による脂肪抑制のムラが改善し、安定した画像が得られるようになった。b 値を 1000 程度の高い値に設定することにより、脂肪や筋肉などの多くの臓器の信号を抑制する事ができる。しかし、多くの腫瘍や急性期の炎症部は細胞外間質が乏しく、細胞成分が多いため拡散が制限され、画像コントラストとして描出されるといわれている。

【使用装置】

使用装置は、PHILIPS 1.5T Intera Achieva Nova Dual、Coil : SENSE-Body Coil Workstation は AZE Virtual Place Lexus を用いている。

【撮像シーケンス】

脂肪抑制法には STIR を使い、SENSE factor は 2.0、B-factor は 1000 で、スライス厚は 5mm、撮像時間は 2 : 55 程度となっている。

【コイルのセッティング方法】

寝台に支柱となる木片とコイルを敷き、そこに浮かせた別の寝台を取り付ける。これにより隙間ができたことで被験者を動かさずに、対向したコイルをスライドさせることができる。このコイルのスライドを繰り返すことで躯幹部全体を撮像可能となる。

【撮像内容】

DWI と T2WI の Ax 像を安静呼吸下で撮像し、T1WI の in phase、out of phase の Cor 像を息止めで撮像する。これを 1 セットとし、1 セット終わるごとに撮影室内に入り

コイルをスライドさせ、頸部から骨盤までを4回に分けて撮像する。

これらのDWI画像の4回を繋ぎあわせ、MIP画像、MPRのCor画像を作成している。

次にin phase、out of phaseのCo画像、T2WIのCor画像も同様に作成している。

またWorkstationでDWI、T2WIのAx画像の繋ぎ合わせを行い、T2WIにDWIを重ね合わせしたfusion画像を作成している。DWIだけでは病変の位置が把握しづらいので、T2WIとfusionさせることにより、解剖学的構造の把握が容易となる。

【まとめ】

SENSE body coilを使用することによりSENSE法を用いた全身拡散強調画像が可能となり、高いS/Nが得られた。また全身の繋ぎ合わせが可能となった。

しかし、コイルや寝台等のセットや1セット終わるたびに撮影室の中に入り、コイルをスライドさせる必要があることなど不便性があった。またアーチファクトとして、コイルの位置と撮影位置とのズレによる感度のムラが起こるので、コイルのセッティングには注意が必要であった。

【今後の課題】

アーチファクトを軽減し、いかに感度をあげるか、撮像パラメータの検討やコイルのセッティング方法による影響を少なくすることが必要である。また現在は、どの患者においても、同一の位置で始めに撮像のスタート位置を決めているので、患者に合わせたポジショニングにより、撮像両端のアーチファクトによる影響を少なくできるかが課題として挙げられる。また、さらに症例を重ねFDG-PETとDWIBS撮像の比較を行ない有用性の検討していきたい。

16列 MDCT における20秒注入法でのボーラストラッキング法を用いた 頭部3D撮影方法の標準化に向けて

愛誠会 昭南病院 放射線科 ○小浜 剛 熊谷繁夫 坂口智哉 小林 学
相川晃太 永岡良一 朝戸幹雄

【背景】

平成18年にMDCTを導入し、造影検査法も、昨今話題となっている注入時間固定法と体重あたりのヨード量固定にて検査をするようになり一年が経過しました。

20秒での注入時間固定法を用いたボーラストラッキング法を用いた頭部3D撮影について検討・考察してみた。

【対象】

平成18年9月～平成19年10月までの頭部3D撮影30例のデータを用いてその結果より検証・考察した。平均年齢は72±8.9歳である。

【使用機器】

MDCT Aquilion 16 (東芝)

3D画像処理システム Aquarius Net Station (TERARECON,INC)

造影剤注入器 DUAL SHOT GX (根元杏林堂)

温風循環式恒温器器 マルチウォーマー AW-35 (サーマル化学産業)

非イオン性造影剤 イオパミロン300(バイエル薬品)

オイパロミン300(コニカミノルタエムジー株式会社)

注射針 22G 留置針(株式会社トップ)

【撮影方法】 位置決め画像より撮影範囲を決定の後にモニタリング画像を撮影、その後造影剤を20秒で注入しながら、注入開始後10秒後にモニタリング開始。トリガー開始5秒後より撮影する。

(図1)

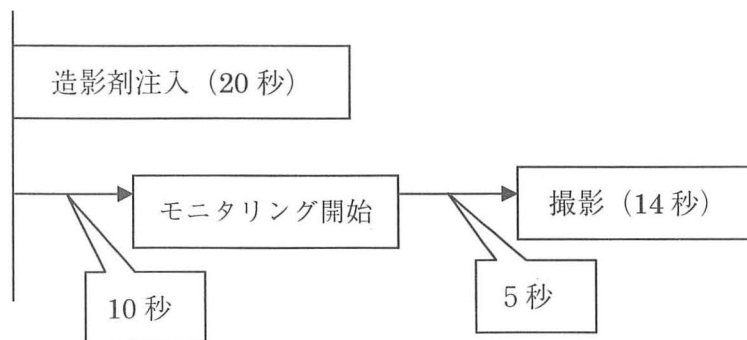


図1 当院での頭部3D撮影方法

【検証】

パラメータ（注入速度・注入量・体重あたりのヨード量）・血管内の造影剤CT値・撮影方法（モニタリング方法・モニター開始までのTDC（Time Density Curve））について検証する。

【結果】

注入速度と注入量については平均速度2.94ml/s 平均注入量59.9mlという結果となった。当院では22G留置針にて検査を行っている為、注入器への圧力を考慮した事が要因である。

体重あたりのヨード量について、MDCT導入時は腹部造影検査と同じ450Img/kgで検査をしていましたが、現在では340Img/kgで検査を行っている。

血管内の造影剤CT値は脳底動脈・・・90% 中大脳動脈・・・86.7% 前大脳動脈・・・66.7%でCT値が300HUを超える検査を行っていた。

モニタリング方法については内頸動脈の目視（350Img/kg）によるモニタリングから総頸動脈のROI観察（340Img/kg）に変更したこと（図2）によりCT値は40～60HU上昇した撮影ができた。またSDが80～200になったことより、再現性の高い検査ができた。（表1）

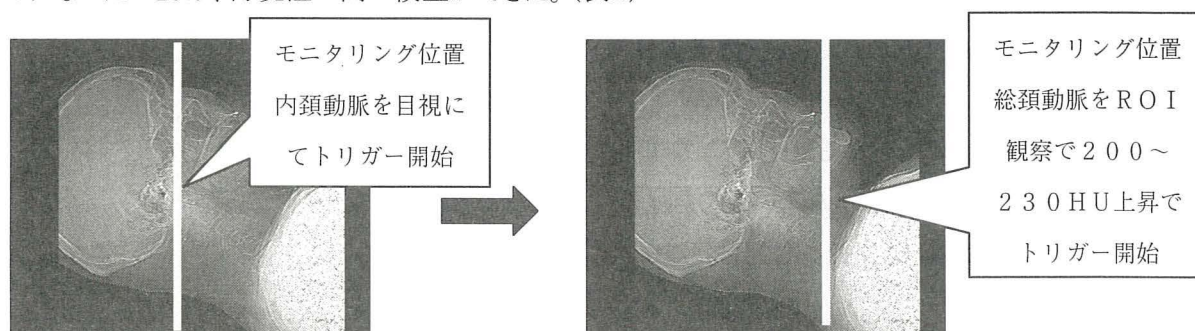


図2 モニタリング位置

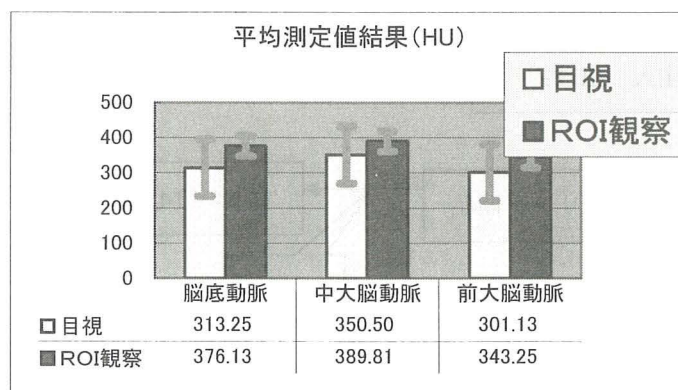


表1 CT値測定結果

総頸動脈のROI観察時でのモニタリング画像より求めたTDCの傾きを調べ(n=12)(図3)1秒あたりのCT値の上昇を調べた結果、個人によってバラツキがあり1秒あたり20～60HUの上昇が見られた。このことよりROI観察でのモニタリングがより精度の高い検査をできることがわかった。また、この結果は年齢・体重との強い相関がないこともわかった。

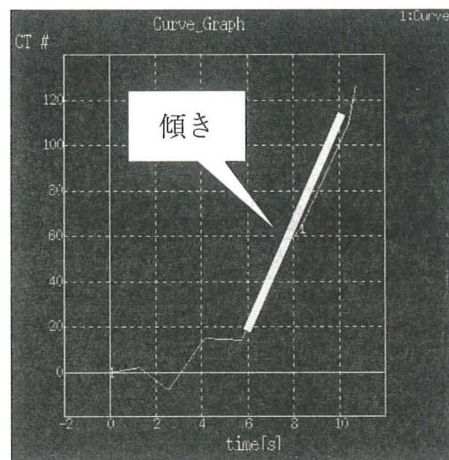


図3 モニタリング画像より求めた造影剤のTDC

【考察】

当院での1年間のボーラストラッキング法での頭部3D撮影はほぼ80%の割合で300HU以上の造影効果を保ちつつ検査を行うことができていた。

また、モニタリング位置を総頸動脈レベルに変更してROI観察することで精度の高い撮影を行うことができた。

トリガー開始までの傾きに関しては個人によってバラツキがありROIによるモニタリングは必要であると思われる。またTDCの傾きが体重、年齢に強い相関がないので拍数量・駆出率などの心臓の因子や肺容積などが関係するとも考えられるので今後検証していきたい。

【結語】

当院でのボーラストラッキング法での撮影により造影剤の適正使用量を見出す可能性は見えたが、生食後押しでの撮影や体重あたりのヨード量の更なる低減、心臓機能を加味した投与方法検討して更なる頭部3D撮影を確立することが可能である。

造影剤の使用に関しては患者さんへのリスクを考えるのは勿論、DPC導入時に向けてのコストダウンを考慮するという意味でも造影剤の使用に関しては投与量の低減は必要不可欠である。

医療法人 愛誠会 昭南病院
鹿児島県 曾於市大隅町下窪1番地
TEL099-482-0622



(社)鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典・祝賀会

記念式典「ホテルパレスイン」
翡翠の間

平成20年2月9日(土)16時から

記念式典次第

序奏
開場
来賓入場
開会
開式のことば
式辞
祝辞
来賓紹介
表彰
表彰者謝辞
祝電披露
60年のあゆみ
閉式のことば
来賓退場
閉場

記念祝賀会「ホテルパレスイン」
孔雀の間

平成20年2月9日(土)18時から

記念祝賀会次第

序奏
開場
開会のことば
会長挨拶
祝辞
乾杯
開宴
万歳三唱
閉宴



多くの花ならびに祝電を
いただきました

(社) 鹿兒島県放射線技師会創立60周年記念式典・祝賀会

ご出席者芳名 (敬称略)

ご来賓

今井 洋子	鹿兒島県看護協会長
伊藤 祐一郎	鹿兒島県知事
阿倍 一之	九州地域放射線技師会長
原田 佳代子	鹿兒島県臨床検査技師会
四元 貢	鹿兒島県歯科医師会
富山 開正	鹿兒島県鍼灸師会
米盛 學	鹿兒島県医師会
寺脇 康文	鹿兒島県薬剤師会

準会員

芳賀 智行	コニカミノルタヘルスケア
松浦 弘幸	東芝メディカルシステムズ
香月 隆之介	ケアストリームヘルス
水口 雅巳	エルクコーポレーション
中村 太郎	日立メディコ
坪井 善隆	GE横河メディカル
嶋本 政敏	シーメンス旭メディテック
西 浩一	富士フィルムメディカル

会 員

池田 睦	高吉 宜良	本田 城二
石原 勝	田川 伸夫	村山 光生
石山 重行	竹井 忠男	村山 恵洋
内田 一正	田中 正則	室屋 純一
江平 俊雄	谷 俊雄	山口 親光
大久保 光男	田上 浩幸	山口 信夫
岡田 淳徳	富松 正明	湯窪 一雄
小川 臣人	富吉 司	湯ノ口 武司
梶 岩雄	中島 さおり	吉永 利彦
河野 正人	永田 隆二	四本 斉
川原 浩	中原 武志	
隈 浩司	中原 隆重	
小林 保浩	永山 照明	
坂口 右巳	西 憲文	
坂下 周一郎	西本 孝市	
鮫嶋 宗俊	西元 辰也	
塩屋 晋吾	野中 康博	
下吉 則孝	橋口 孝	
島見 末治	馬場 なつき	
新村 栄次	原口 誠	
瀬戸 和人	藤崎 拓郎	
高野 一字	穂満 信行	

式 辞

社団法人鹿児島県放射線技師会
会長 西 本 孝 市

本日の良き日に、ご来賓の皆様のご臨席のもと、また、会員ならびに準会員の列席の中、社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典を執り行うことができますことは、この上ない喜びでございます。また、ご来賓の皆様におかれましては、公私共にご多忙の中ご臨席を賜りまして篤くお礼申し上げます。

我国に於ける医療従事者の資格に関する近代的な法制度をみてみますと、明治7年に発布された医制によりますところの医師・歯科医師の免許制度、大正4年に制定されました看護婦規則によりますところの看護婦等の免許制度とされております。これらの法制度は、戦後間もない昭和23年7月、国民医療法から分離され、現在の資格制度に制定されてきたところでございます。一方、本会の前身であります鹿児島県エックス線技師会が創立されましたのは、遡ること60年前の、昭和22年11月でございます。会員数は十三名となっております。我国にエックス線装置が輸入されましたのは明治時代であります。当時はまだ、診療エックス線技師法という資格法はなく、エックス線を診療用として取り扱う技術者の団体でありました。

エックス線の利用が診療分野で広まるにつれ、放射線障害の発生を未然に防止するとともに、診療エックス線技術の向上を図ると言う崇高な志のもと、資格法制定の運動が高まってまいりました。諸先輩方の苦難に満ち、血のにじむような努力が実を結びますのは、技術者の資質と身分の安定を図ることを目的としまして、診療エックス線技師法が制定されました昭和26年6月であります。その後、資格を得るための国家試験の受検、また、法改正に伴いますところの診療放射線技師国家試験の受検を余儀なくされる等、様々な困難を乗り越え今日に至っております。その結果、いまや会員数は460名を超え、業務範囲もエックス線撮影・CT・MRI・核医学・超音波・放射線治療・眼底写真と大きく発展してまいりました。これも一重に、関係団体の皆様の御指導とご支援の賜と心より御礼を申し上げます。これまで諸先輩方が営々として築いてこられた伝統を守りつつ、さらなる発展をとげなければと決意するところでもあります。くわえまして諸先輩方の功績に、心より敬意を表するところでございます。

今や、医療界は変革の時であり、また厳しい時代にあります。しかしながら、私も医療人はいかなる状況下にあっても、安全で質の高い医療の提供を求める県民の負託に答えていかなければなりません。私どもは今後とも、会員の職業倫理を高揚しますとともに、技術的・人間的に研鑽を積み重ねまして、県民保健・医療の維持・発展に貢献しますことをお約束致しますとともに、今後ともご支援賜りますことをお願い申し上げます。甚だ粗辞ではございますがご挨拶と致します。

祝 辞

鹿児島県知事

伊藤 祐一郎

本日、社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典が開催されるに当たり、一言お祝いを申し上げます。

社団法人鹿児島県放射線技師会放射線技師会は、昭和22年に創立されて以来、60年の永きにわたり、診療放射線学及び診療放射線に関する技術の向上に努められ、県民の保健衛生の発展に貢献しておられます。歴代会長さんをはじめ、県下460名の会員の皆様のご努力のたまものであり、心から感謝申し上げます。会員の皆様におかれましては、日々、放射線に関する知識や技術習得に研さんを積まれますとともに、放射線機器等の管理や、画像診断技術の向上に努めておられますことに対し、深く敬意を表します。

さらに、最近では、がんの治療法として、粒子線をはじめとした先進的な放射線治療が注目されてきており、診療放射線技師の皆様の担う役割は今後ますます重要となり、活躍の場も大きく広がるものと期待しております。

さて、近年、少子・高齢化の進行や価値観の変化等に伴い、県民の保健・医療・福祉にたいするニーズが多様化する中、医療制度改革が推進されるなど、保健医療を取り巻く環境は大きく変化しております。

県におきましては、現在、県民がいつでもどこでも、良質で、安心・安全な医療が受けられますよう、県民のニーズを反映した県保健医療計画の見直しを進めているところであり、計画の推進に当たりましては、医療関係者の御協力は欠かせないものがあります。貴会におかれましては、これまで長年にわたって培ってこられた豊かな知識や技術経験をこれからも十分に活かし、今後とも、県民の保健・医療・福祉の発展・向上のため一層御尽力されますことを期待いたしますとともに、県政の推進につきましても、引き続き、御支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日、栄えある表彰を受けられる歴代の会長の皆様には、心からお祝い申し上げますとともに、社団法人鹿児島県放射線技師会のますますの御発展と御出席の皆様方の御健勝・御活躍を祈念しましてお祝いの言葉といたします。

祝 辞

鹿児島市長

森 博 幸

本日、「社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典」が関係者多数ご出席のもと、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様には、日頃から地域保健医療の向上のために、並々ならぬご尽力をいただいておりますとともに、市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜っておりますことに、重ねてお礼申し上げます。

鹿児島県放射線技師会は、昭和22年創立以来、レントゲンやCT、MRIなどの画像診断を通して県民の健康を守り、放射線展の開催などの社会活動を通して安全な放射線検査の啓発に努め、住民が安心して検査を受けられるように努力されていることは、社会的にも大いに評価されております。また、死亡原因の一位であるガンに対する関心の高さから先般、がん対策基本法が施行され、医療をささえる放射線技師の役割と重要性はますます増加し、ご活躍が期待されております。

急速な少子高齢化の進行や医療の安心と信頼の確保に対する国民意識の高まりなどを背景に、大規模な医療制度改革が推進されるなど、医療を取り巻く環境は大きく変化して来ております。このような中、本市におきましても、「安心健康都市」を市政の基本目標のひとつに掲げ、すべての市民が住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるまちづくりのための施策を積極的に進めているところでございます。

本日、創立60周年を迎えられましたことは、ひとえに、会長を初め、会員の皆様方の医療に対する熱意と、ご努力の賜物と深く敬意を表します。今後とも、鹿児島県放射線技師会の一層のご発展とご出席の皆様方のますますのご健勝と御活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝 辞

鹿児島県医師会

会長 米 盛 學

皆様こんにちは。梅の花も満開で、この時期「三寒四温」と言いましょうか、少しずつ春の気配が近づいて参りました。本日は鹿児島県放射線技師会創立60周年の記念式典にお招きいただき、ありがとうございます。日頃皆様にお世話いただいている鹿児島県医師会4千名を代表いたしまして、本来なら私米盛会長が出席致すべきところ、万やむを得ない公務出張のため、私副会長の園田が、お礼と祝辞を述べさせていただきます。

振り返りますと、放射線技師会がスタートした昭和22年という年は、私どもにとりましても、新生医師会が発足、日本医師会をはじめ各都道府県医師会、郡市医師会が相次いで設立された、記念すべき「出発の年」でありました。戦災で疲弊した国民の「命と健康」を守るため、全国津々浦々で医療従事者が立ちあがったのであります。この年はまた、日本国憲法も施行され、その25条に「すべての国民は健康で文化的な生活を営む権利を有する」「国はすべての生活面において、社会福祉・社会保障および公衆衛生の向上・増進に努めなければならない」と高らかにうたっております。

近年、WHO（世界保健機構）が世界ナンバーワンと評価している国民の平均寿命・健康寿命の伸びも、健康の精神を医療の現場で具現化してきた諸先輩の努力があったればこそと、深甚の敬意を表する次第でございます。今また、明治以来1世紀にわたって施行されてきた伝染病予防法や結核予防法が換骨奪胎「感染症法」に統合されるなど、私どもをとりまく環境が大きく様変わりした経緯は、ご高承のとおりであります。

皆様方の事業展開もこうした時代の動きに対応して「高度化・多様化に伴う専門性を高める」「国民に安全。安心の医療を提供する」など、生涯教育の充実大きなテーマに取り組んでおられます。60年という歳月の節目は、人の生涯に例えれば還暦、本卦がえりでございます。原点に帰ると申しましょうか、技師会草創期の土台を支えた先達の初心を思い起こしながら、新たなスタートにしていきたい、と願いをこめて私のあいさつといたします。

祝 辞

九州地域放射線技師会

会長 安部 一之

社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。ひとえに60年とはいえ、諸先輩たちによる数多くの困難を乗り越えた結果が、本日の記念式典を迎えたと思います。創立以来たゆまない努力を継承した鹿児島県放射線技師会員の皆様のご尽力は賞賛に値す物であります。九州地域放射線技師会を代表してお喜び申し上げます。

今日、医療を取りまく環境は非常に厳しいものであります。CT・MRIを始めとする画像診断・放射線治療技術に対応すべく研鑽を積み、新しい時代の技術の進歩に貢献される事を期待しています。また、来年、鹿児島市で開催される全国放射線技師学術大会・日本韓国台湾合同学術大会は、きっと、今までにない素晴らしい国際大会が開催されると信じております。

輝かしい日本の夜明けは鹿児島からと歴史的事実もございませぬ。会員の皆様は、伝統ある鹿児島県放射線技師会を誇りとして「百尺竿頭一步を進む」と申しますように、決して挑戦する心を忘れず、一緒に未来を切り開こうではありませんか。

最後に、診療放射線技師職の益々の発展を期すために学問、学術の研鑽に励み、資質向上と県民保健医療の更なる充実に活躍されることを期待して、創立60周年記念式典のご挨拶とさせていただきます。

表彰受賞に際して

第13代会長 村山光生

表彰受賞に際しまして、高いところから、僭越でございますが、一言御礼の言葉を申し上げます。昭和22年11月に誕生しました本会も、多くの山そして谷を乗り越えて、還暦の歳となりました。60回の節目となったと言う事でございます、誠にめでたい事です。歴史的に重みを感じつつ、衷心からお祝い申し上げる次第でございます。

翌年の23年には、東京で全国会議が開催されております。我が県からの出席に際しましては、当時の本会には予算がなく、自前のカメラを処分されて、旅費を工面なされたと聴いております。世の中は、第二次世界大戦が終って、たった3年後の事です。現在のように飛行機で2時間足らずフライトすれば目的地と言うような交通網とは訳が違います。動力を石炭とする鮎詰め列車の通路に座って、しかも、所要時間たるや一昼夜を要しての出席であったわけでございます。話の流れは、昭和26年の7技師法の制定となる訳であります、私も現在に身を置かしていただいている者としては、最初に井戸を掘られた方々の辛苦と忍耐を決して忘れてはならないと思います。

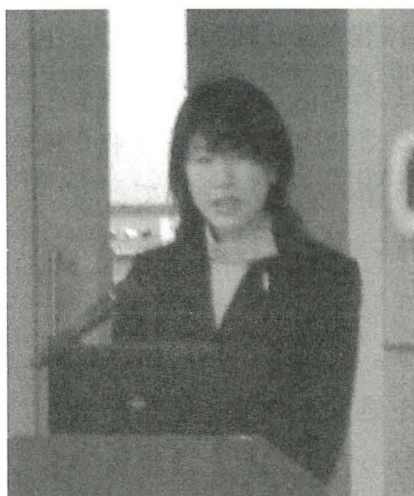
本会は職業的技術の向上、そして、多様化する医療社会に貢献し得る人の形成を目的として、組織の充実・拡大が成され、随意成長を遂げてまいりました。過去に、この組織は、平成8年度に九州放射線技師学術大会を、開催県として、大いに成功させてきております。平成21年度には全国規模の総合学術大会が本会の責任で開催が成されると伺っております。

加えて、幾度となく実施されてきました法律の改正にも、(社)日本放射線技師会と連携を密にして、その時々において間違いのない対応がなされ、現在の本会が存在してございます。

JART2月号によりますと4月から、診療放射線技師法の改正に伴い、今までの「放射線技師試験」が放射線技師国家試験」と変更される見込みとありました。例え、川の流れは緩やかでありましても、着実に、かつ確実に前進している本会の動きを肌で感じます。私も、本会会員であることを誇りとしながら、回りの先輩・同僚各位に一層のご助言を戴き、70周年に向けて更に歩を進めて行きたいと思っております。

最後になりましたが、本日ご臨席の皆様のご健勝と更なるご活躍を心からお祈り申し上げます。甚だ、粗辞で要を得ませんが、社団法人鹿児島県放射線技師会創立60周年記念式典の中での表彰受賞者の、お礼の言葉とさせていただきます。

式典・スナップ写真



式典司会・馬場なつきさん



開式のことば・新村理事



式辞・西本会長



祝辞・鹿児島県知事
(代読・県保健福祉部次長様)



鹿児島市長の祝辞を披露
する原口理事



祝辞・鹿児島県医師会長
(代読・園田副会長様)



祝辞・九州地域放射線技師会
会長・阿部 一之様



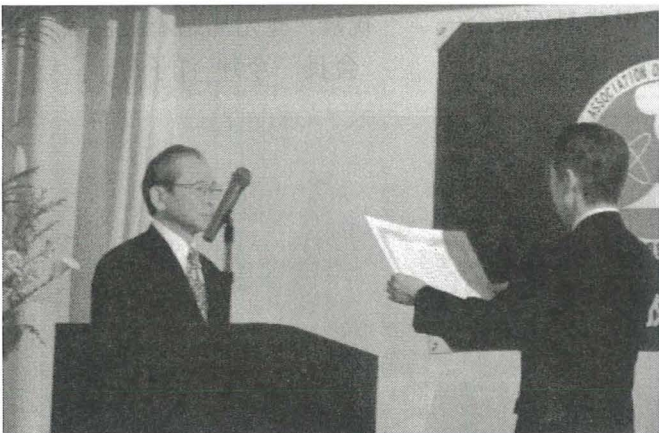
ご来賓席



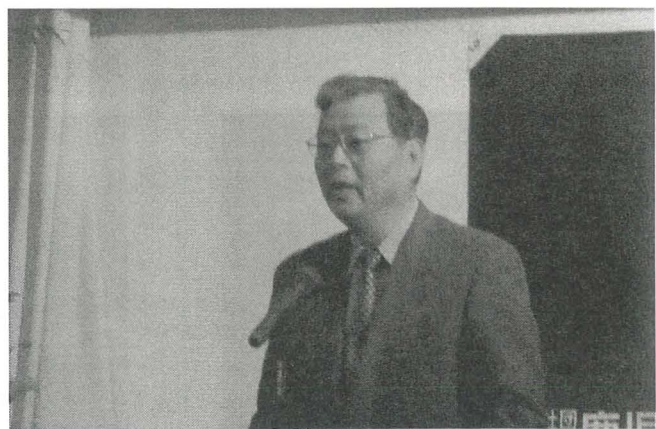
表彰者 (第13代会長 村山光生氏)



表彰者 (第14代会長 岡田淳徳氏)



表彰者 (第15代会長 鮫嶋宗俊氏)



表彰者代表謝辞 (第13代会長 村山光生氏)



60年のあゆみ (第15代会長 鮫嶋宗俊氏)

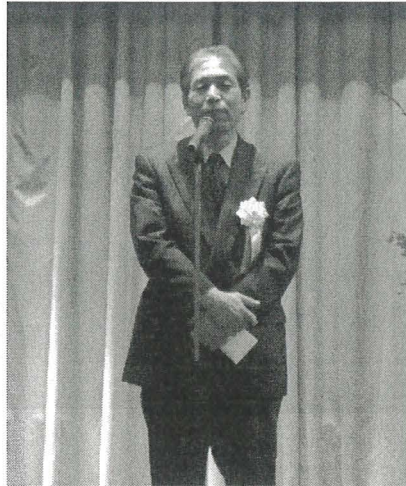
祝賀会・スナッフ写真



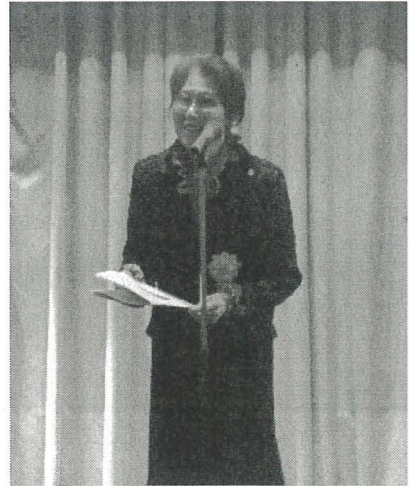
祝賀会司会・大久保理事



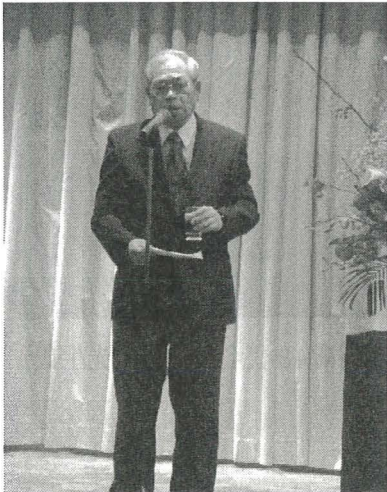
会長挨拶



祝辞・鹿児島県歯科医師会
副会長・茶園 秀男様



祝辞・鹿児島県看護協会
会長 今井 洋子様



乾杯の音頭
(第12代会長 湯ノ口 武司氏)



なごやかな雰囲気 of 祝賀会



万歳三唱・鹿児島県薬剤師会
副会長 木下 力様

社団法人 鹿児島県放射線技師会

創立60周年記念式典



期日 平成20年2月9日 (土)

会場 ホテルパレスイン鹿児島 (牡丹の間)

(社) 鹿児島県放射線技師会 創立60周年記念式典次第

開 場

来賓入場

開 会

開式のことば

式 辞

祝 辞

来賓紹介

表 彰

謝 辞

祝電披露

60年のあゆみ

閉式のことば

来賓退場

閉 場

■ 創立前史

(～昭和22年10月)

明治28年	レントゲン エックス線発見
明治31年	キューリー夫妻 ラジウム発見
明治42年	国産第1号医療用X線装置開発
大正10年	鹿児島県にエックス線技師誕生
	宇都紋次郎氏県立鹿児島病院エックス線技師就任
昭和18年	鹿児島県結核予防会主催エックス線技師講習会開催
昭和22年7月	日本エックス線技師会創立

■ 60年のあゆみ

(昭和22年11月～平成19年)

昭和22年11月	鹿児島県エックス線技師会創立
昭和26年 6月	診療エックス線技師法制定
昭和27年	診療エックス線技師特例試験対策講習会を 経て、第1回診療エックス線技師特例試験 (会場：長田中学校)
昭和28年 7月	鹿児島県エックス線技師会会報第1号発行
昭和37年11月	第16回(社)日本エックス線技師会並びに 日本放射線技術学会九州地方会開催 (会場：鹿児島大学学生会館)
昭和39年 9月	(社)日本エックス線技師会主催技師法改正 に備えた診療放射線学講習会開催 (6日間)

鹿児島県エックス線技師会会報
 第一号
 昭和二十八年七月一日発行
 目次
 一 新會長就任挨拶要旨
 二 總會報告
 三 新旧役員事務引継
 四 第一回役員會
 五 診療エックス線技師免許申請について

会報第1号

昭和41年 4月 第22回(社)日本放射線技術学会総会開催
(会場：鹿児島中央公民館)

昭和42年 (社)日本エックス線技師会主催
診療放射線技師国家試験受験資格取得
講習会開催

昭和43年 9月 技師法改正
診療放射線技師法施行

昭和43年11月 第1回診療放射線技師国家試験
(会場：熊本商科大学)

昭和44年 5月 鹿児島県エックス線技師会を
鹿児島県放射線技師会に名称変更

昭和46年10月 第23回(社)日本放射線技師会並びに
(社)日本放射線技術学会九州地方会開催
(会場：鹿児島市医師会館)

昭和54年 9月 (社)日本放射線技師会教育会館落成

昭和55年 6月 第31回(社)日本放射線技師会
並びに(社)日本放射線技術学会
九州地方会開催
(会場：鹿児島市立病院)

昭和58年 6月 (社)日本放射線技術学会
鹿児島支部と鹿児島県放射
線技師会が分離運営となる

昭和58年11月 診療放射線技師法及び
診療エックス線技師法の
一部改正(職種一本化)

昭和62年 8月 鹿児島県放射線技師会第1回
あなたのための放射線展開催
(会場：鹿児島三越デパート)

昭和63年11月 第1回大隈地域研修会
(会場：県立鹿屋病院)

12月 第1回北薩地域研修会
(会場：いむた池いこいの村)



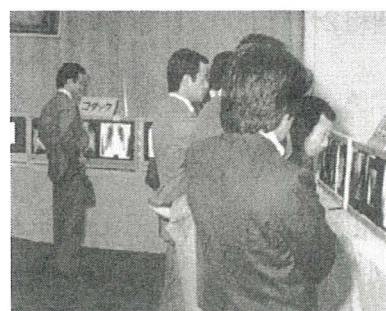
第22回(社)日本放射線技術学会総会会場



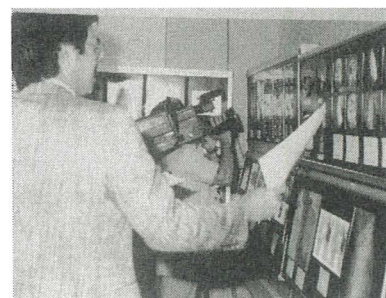
第22回(社)日本放射線技術学会総会



第31回九州部会会場

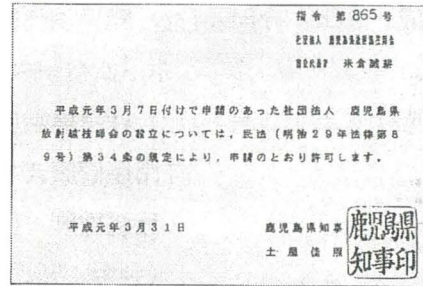


第31回九州地方会



第1回「あなたのための放射線展」

- 平成 元年 3月 鹿児島県放射線技師会法人設立
平成元～3年 (社)日本放射線技師会主催
全国統一講習会開始
(会場：南九州中央病院)
- 平成 3年 3月 臨床実習指導者養成講習会
(会場：都城市)
- 平成 3年 4月 鈴鹿医療科学技術大学開校
- 平成 5年 4月 診療放射線技師法一部改正
- 平成 6年 6月 「(社)鹿児島県放射線技師会
45周年記念誌並びに日本
放射線技術学会鹿児島支部の
あゆみ」発刊
- 平成 6年 9月 (社)鹿児島県放射線技師会主催
超音波講習会開催
(会場：鹿児島市医師会病院)
- 平成 8年 11月 平成8年度九州放射線技師
学術大会開催
(会場：JA鹿児島県会館)
- 平成 9年 11月 (社)鹿児島県放射線技師会
創設50周年記念式典
(会場：グリーンホテル錦生館)
- 平成 11年 3月 (社)鹿児島県放射線技師会
事務所落成記念式典
(会場：ステーションホテル
ニュー鹿児島)
- 平成 15年 1月 (社)鹿児島県放射線技師会
小冊子「あなたの健康と
放射線」発刊
- 平成 15～16年 (社)日本放射線技師会
生涯学習ADセミナー開催
「医療安全学」、「看護学」、
「医療学」、「救急医療学」
(11日間)
(会場：鹿児島大学病院、
アステム社5階ホール)



法人許可書



平成8年度九州放射線技師学術大会実行委員



(社)鹿児島県放射線技師会事務所



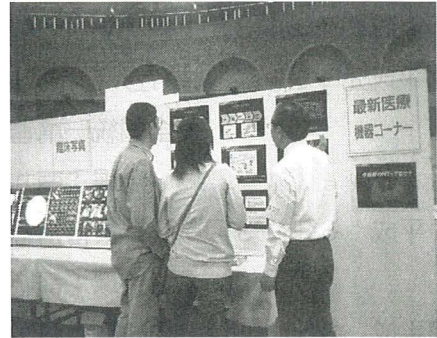
小冊子「あなたの健康と放射線」



ADセミナー「看護学」

平成16年 6月 (社) 鹿児島県放射線技師会
ホームページ開設

平成16年10月 (社) 鹿児島県放射線技師会
「市民健康まつり」主催団体
「放射線展・放射線相談」
(会場：鹿児島アリーナ)



平成16年11月 平成16年度 (社) 鹿児島県放射線技師会
秋季学術大会 各支部右回り
第1回は南薩支部で開催
(会場：県立薩南病院)

「市民健康まつり」

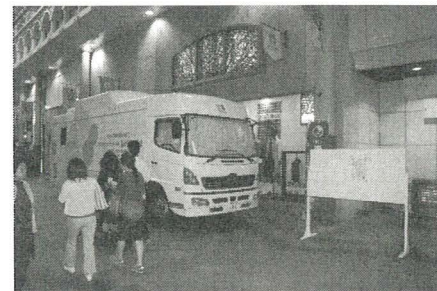
平成17年 (社) 日本放射線技師会主催
認定資格取得講習会開催
「放射線管理士」、「放射線機器
管理士」(7日間)
(会場：鹿児島大学病院)



平成17年 3月 (社) 鹿児島県放射線技師会法人化設立
15周年・会報発行100号
記念誌発刊

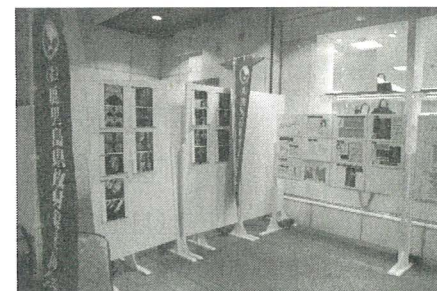
会報100号

平成17年 7月 診療放射線技師法一部改正
平成18年10月 (社) 鹿児島県放射線技師会
レントゲン週間イベント開催
市民公開講座・放射線展、
無料乳がん検診・骨密度測定
(会場：山形屋文化ホール)



レントゲン週間イベント
「無料乳がん検診」

平成19年 6月 第81回 (社) 鹿児島県放射線技師会
通常総会開催
(会場：鹿児島県歴史資料センター黎明館)



レントゲン週間イベント
「放射線展」

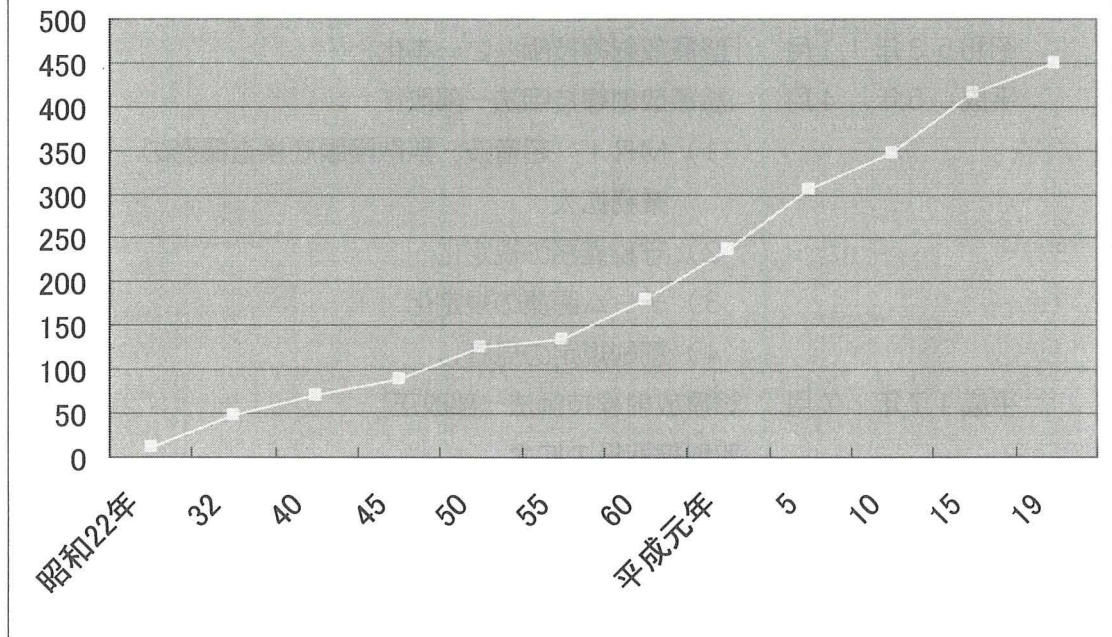
診療放射線技師法

- 昭和26年 6月 診療エックス線技師法制定
- 昭和43年 9月 「診療放射線技師」誕生
(診療エックス線技師との2本立て)
- 昭和58年11月 「診療放射線技師」に一本化
- 平成 5年 4月 診療放射線技師法一部改正
- 1) MRI, 超音波、無散瞳眼底検査撮影の業務拡大
 - 2) 守秘義務の規定化
 - 3) チーム医療の規定化
 - 4) 罰則規定の見直し
- 平成17年 7月 診療放射線技師法一部改正
放射線取扱の拡大
- 1) 陽子線及び重イオン線
 - 2) 中性子線

教育の変遷

- ・レントゲン技手、技師→ 徒弟教育
昭和26年診療エックス線技師法制定され教育制度創設
 - ・診療エックス線技師 → 専門学校高卒2年
 - ・診療放射線技師 → 専門学校高卒3年
短大3年
大卒教育、大学院教育
- 現在の教育機関 41校 (平成19年7月現在)
- 大学 24校 (国立11、公立4、私立9)
 - 短期大学 1校 (私立)
 - 専門学校 16校 (国立1、私立15)
 - 大学院 博士課程前期 (修士) 16校 (国立9、公立2、私立5)
 - 博士課程後期 (博士) 10校 (国立7、私立3)

社団法人 鹿児島県放射線技師会会員の推移



(社) 鹿児島県放射線技師会事務所

社団法人 鹿児島県放射線技師会

歴代会長名簿一覽

	氏 名	就 任 期 間
初 代	中 島 藤一郎	昭和22年11月～昭和24年 3 月
第 2 代	湯 窪 一 雄	昭和24年 4 月～昭和28年 3 月
第 3 代	稲 葉 松 尾	昭和28年 4 月～昭和32年 3 月
第 4 代	税 所 篤 正	昭和32年 4 月～昭和38年 3 月
第 5 代	前 村 国 夫	昭和38年 4 月～昭和42年 3 月
第 6 代	湯 窪 一 雄	昭和42年 4 月～昭和48年 3 月
第 7 代	有 馬 春 男	昭和48年 4 月～昭和54年 3 月
第 8 代	下 野 哲 勇	昭和54年 4 月～昭和58年 3 月
第 9 代	福 屋 哲 夫	昭和58年 4 月～昭和60年 3 月
第10代	黒 岩 保 雄	昭和60年 4 月～昭和62年 3 月
第11代	米 倉 誠 耕	昭和62年 4 月～平成 3 年 3 月
第12代	湯ノ口 武 司	平成 3 年 4 月～平成 7 年 3 月
第13代	村 山 光 生	平成 7 年 4 月～平成11年 3 月
第14代	岡 田 淳 徳	平成11年 4 月～平成15年 3 月
第15代	鮫 嶋 宗 俊	平成15年 4 月～平成19年 3 月
第16代	西 本 孝 市	平成19年 4 月～現在

■ 理事・監事

役職名	氏名	郵便番号	勤務先／勤務先住所	電話番号／E-mail アドレス
会長	西本孝市	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 kaicyo@kagoshima-rt.com
副会長	池田陸	890-8520	鹿兒島大学病院 鹿兒島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5664 fukukaicyo@kagoshima-rt.com
監事	鮫嶋宗俊			kanji@kagoshima-rt.com
監事	西元広男			kanji@kagoshima-rt.com
理事 事務	原口誠	890-0060	鹿兒島県厚生連健康管理センター 鹿兒島市与次郎 1-13-1	099-256-1137 iinkai@kagoshima-rt.com
理事 事務	永田隆二	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 soumu@kagoshima-rt.com
理事 財務	西元辰也	892-8580	鹿兒島市立病院 鹿兒島市加治屋町 20-17	099-224-2101 zaimu@kagoshima-rt.com
理学 事術	小林保浩	890-8520	鹿兒島大学病院 鹿兒島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5664 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理学 事術	新村栄次	892-8502	今給黎総合病院 鹿兒島市下竜尾町 4-6	099-099-226-2211 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理学 事術	石本裕二	892-8512	(社)鹿兒島共済会南風病院 鹿兒島市長田町 14-3	099-226-9111 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理事 広報編集	富松正明	890-0064	鹿兒島市医師会病院 鹿兒島市鴨池新町 7-1	099-245-1125 kouhou@kagoshima-rt.com
理事 福利厚生	大久保光男	895-0065	川内市医師会立市民病院 薩摩川内市永利町 4107-7	0996-22-1111 fukuri@kagoshima-rt.com

広 告 掲 載 一 覧

会 社 名	郵便番号	住 所	電話番号
エ ー ザ イ 株 式 会 社	890-0053	鹿児島市中央町12-2 明治安田生命西鹿児島ビル6F	099-254-9860
株式会社 八 郷 医 療 器	890-0114	鹿児島市小松原一丁目29-5	099-268-0010
株式会社 太 陽 化 学	890-0021	鹿児島市小野町 3-11-1	099-220-0063
南九州電子サービス株式会社 鹿 児 島 営 業 所	890-0063	鹿児島市鴨池二丁目15-2	099-253-7397
堀井薬品工業株式会社 福岡営業所	814-0144	福岡市城南区梅林 4-1-1	092-864-5978
日本メジフィジックス 鹿児島営業所	892-0842	鹿児島市東千石町2番1号 DAIICHI 山善ビル3F	099-805-2005
バイエル薬品株式会社	812-0011	福岡市博多区博多駅1-7-22 第14岡部ビル2階	092-411-2287
富士フイルムRIファーマ株式会社	812-0018	福岡市博多区住吉3-1-1 富士フイルム福岡ビル	092-263-5310
第一三共株式会社 鹿児島営業所	890-0053	鹿児島市中央町9-1 鹿児島中央第一生命ビル8F	099-256-2838
田辺製薬株式会社 鹿児島営業所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35 KSC鴨池ビル7F	099-251-5151
株式会社根本杏林堂 福岡営業所	812-0013	福岡市博多区博多駅東一丁目14-34 博多 I C ビル 1 F	092-414-7345
長瀬ランダウア株式会社	550-8668	大阪市西区新町1-1-17	06-6535-2675
九州シーマン販売株式会社	810-0042	福岡市中央区赤坂一丁目5番22号5F	092-725-4450
株式会社 ネオテック 鹿児島営業所	890-0054	鹿児島市荒田 1-2-9	099-252-3488
日本画像医療システム工業会	812-0016	福岡市博多区博多駅南3-3-2 コニカミノルタメディカル(株)九州支店内	092-441-4161
(株)千代田テクノル 福岡営業所	812-0035	福岡市博多区中呉服町1-5 (祐徳ビル 1 号館 7 階)	092-262-2233
株 式 会 社 A Z E	100-0004	東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル10 F	03-5255-7721

(順不同)

(社) 日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
株式会社 エルクコーポレーション 鹿児島営業所	891-0122	鹿児島市南栄5丁目10番29号	099-266-3141
ケアストリームヘルス株式会社 エリア販売促進部 九州エリア担当	812-0016	福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前ビル6F	092-413-8460
コニカミノルタヘルスケア株式会社 九州支店	812-0007	福岡市博多区東比恵1丁目2-12 R&Fセンタービル3F	092-451-3453
コニカミノルタヘルスケア株式会社 鹿児島営業所	891-0115	鹿児島市東開町4-7	099-267-1888
株式会社 島津製作所 鹿児島営業所	891-0113	鹿児島市東谷山1-33-1	099-263-3572
シーメンス旭メディテック株式会社 南九州営業所	892-0825	鹿児島市大黒町4-11 日宝いづろビル	099-223-1895

(社) 日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
東芝メディカルシステムズ株式会社 鹿 児 島 支 店	892-0844	鹿児島市山之口町1番10号 鹿児島中央ビル	099-226-7792
株式会社 日立メディコ 九 州 南 支 店	892-0844	鹿児島市山之口町2-30 鹿児島第一・海上ビル	099-223-5721
フィリップスエレクトロニクスジャパン 熊 本 支 店	860-0844	熊本市水道町8-6 朝日生命熊本ビル	0120-556-494
富士フイルムメディカル 株式会社 鹿 児 島 営 業 所	890-0073	鹿児島市宇宿1丁目13-10	099-253-0091
GE横河メディカルシステム株式会社 鹿 児 島 営 業 所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35 KSC鴨池ビル3F	099-255-0701
株式会社メディソンアコマ西日本販売	812-0065	福岡市東区二又瀬新町13番17号	092-621-0221
株式会社 エス・アール	812-0001	福岡市西区小戸4丁目28-45	092-894-3800

lomeron®

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤 【薬価基準収載】
イオメロン® 300
350
400

〈イオメブロール注射液〉

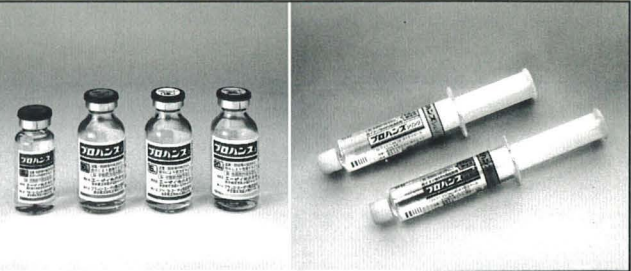
300・350 (尿路・CT・血管用) / 400 (尿路・血管用)
内容量：20mL, 50mL, 100mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性造影剤 【薬価基準収載】
イオメロン® 300シリンジ
350シリンジ

〈イオメブロール注射液〉

内容量：50mL, 75mL, 100mL



指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】
プロハンス® 注

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：5mL, 10mL, 15mL, 20mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること

非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】
プロハンス® シリンジ

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：13mL, 17mL

ProHance®

● 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6

販売元
エーザイ株式会社
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
http://www.eisai.co.jp

提携先
ブラッコ インターナショナル

商品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 お客様ホットライン室 ☎0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)

ZO0707-2 2007年7月作成

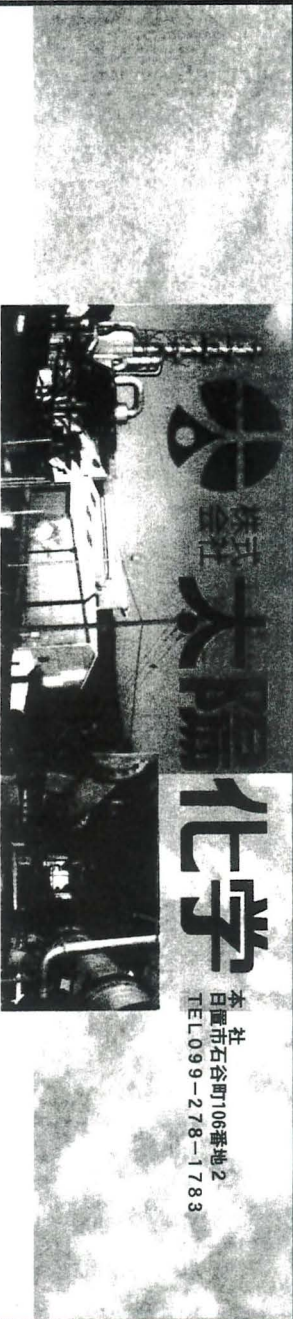
おもいやりをたしかに



株式会社

八郷医療器

〒891-0114 鹿児島市小松原一丁目29-5
TEL 099-268-0010
FAX 099-267-7790



本社
 白鷹市石谷町106番地2
 TEL099-278-1783

平成18年(産業廃棄物処理業者優良評価基準適合第1号取得)
 私たちは、21世紀を救う環境調理人です。



環境方針(抜粋)
 産業廃棄物を処理するにあたり、環境汚染防止に努め、環境影響を低減させる為、環境目的、目標を定め継続的改善を図りその維持に努めます。
 廃棄物のエコルギーを利用して廃棄物を処理し省資源化を行い、資源のリサイクルを促進すると同時に、天然資源の有効利用を図ります。



HORII PHARM. IND., LTD.

胃二重造影用硫酸バリウムX線造影剤
バリコンミール

薬価基準収載 普通薬

シェイクボトル入り
 簡単な準備・迅速な検査対応

High Density



- 大粒子特性による高濃度・低粘性
- 明瞭なコントラストと鮮明な粘膜描出
- 優れた透視観察能
- 少量服用による二重造影診断域の拡大

袋入り	シェイクボトル入り
300g×40	300g×24
400g×30	400g×24
1.2kg×10	300g×30※
1.2kg×15※	1.2kg×6※

※集検用

※禁忌、効能・効果、用法・用量、使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照下さい。

より確実な存在診断のために

胃・腸の診断を通じて奉仕する

堀井薬品工業株式会社
 本社 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号
 TEL 06-6942-3481(代)
 (資料請求先・学術情報部)

●お問い合わせは、もよりの営業所へ

札幌	011-812-2640	金沢	076-291-3889
仙台	022-221-3047	名古屋	052-331-7960
東京中央	03-3635-5571	大阪	06-6942-3481
東京西	03-3397-3276	兵庫	06-6433-5441
東京城南	042-753-3991	豊橋	052-281-2899
東京北	048-663-9491	高松	087-843-3826
新潟	025-244-6476	福岡	092-864-5978

FUJIFILM

核医学の あらたなるフィールドへ。

画像技術と、核医学のコラボレーション。

いま、ここから、私たち富士フィルムRIファーマは富士フィルムグループの一員として、出発しました。



私たちは株式会社第一ラジオアイソトープ研究所から、

富士フィルムRIファーマ株式会社

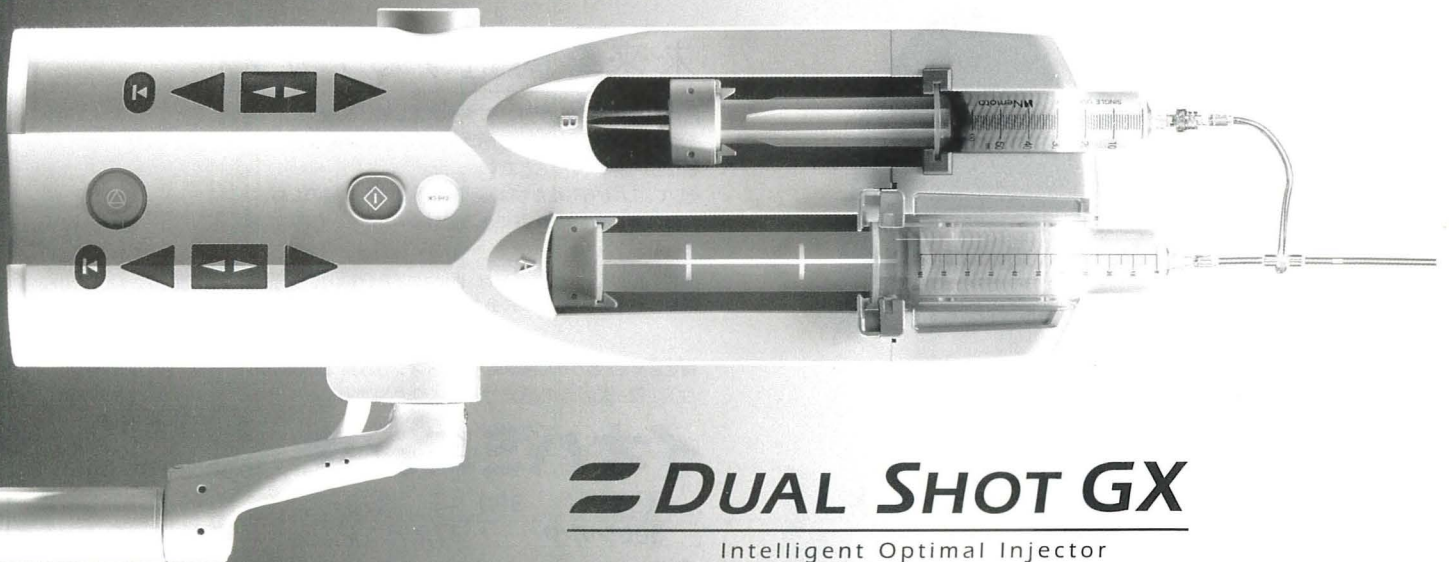
へ社名変更しました。

生命の世紀ともいわれる21世紀、ライフサイエンスは一段と進歩を速め、医学への展開が期待されております。患者様の視点やQOLを重視した医療がますます推進されるなか、いち早く病気を見つけるため、安心して病気を治すため、そしていつまでもすこやかにあり続けるために、核医学診療が果たす役割はますます大きくなるものと考えております。

富士フィルムRIファーマ株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10 内田洋行京橋ビル TEL 03(5250)2620
ホームページ: <http://fri.fujifilm.co.jp>

2007年4月作成



DUAL SHOT GX

Intelligent Optimal Injector



グッドデザイン賞
受賞商品

グッドデザイン中小企業庁長官特別賞
Good Design Prize
of Small and Medium Enterprises



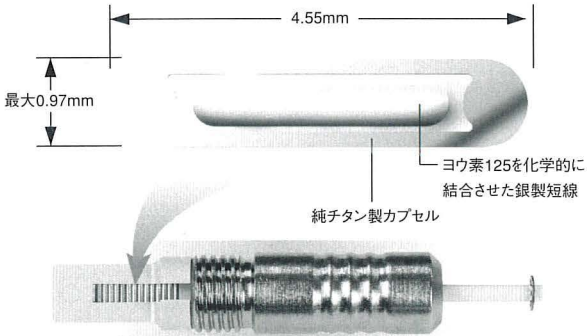
MDCTの進化と共に...

Nemoto

株式会社 根本杏林堂

東京都文京区本郷2-27-20 TEL 03-3818-3541 <http://www.nemoto-do.co.jp>

nihon
medi+physics



オンコシード® CP

- カートリッジに充てんする手間がありません。
- 被ばくを低減できます。
- ◇納入日までの期間が短縮されました。

OncoSeed™
(Iodine-125 Seeds)

非中心循環系永久刺入向け手動式
ブラキセラピー装置用放射線源

オンコシード®

医療機器承認番号：21400BZY00514000
詳細は添付文書等をご参照ください。

OncoSeed, オンコシードは、登録商標です。

®：登録商標

私は闘い続ける。家族や友人、そして…
体の中の小さなカプセルと一緒に。



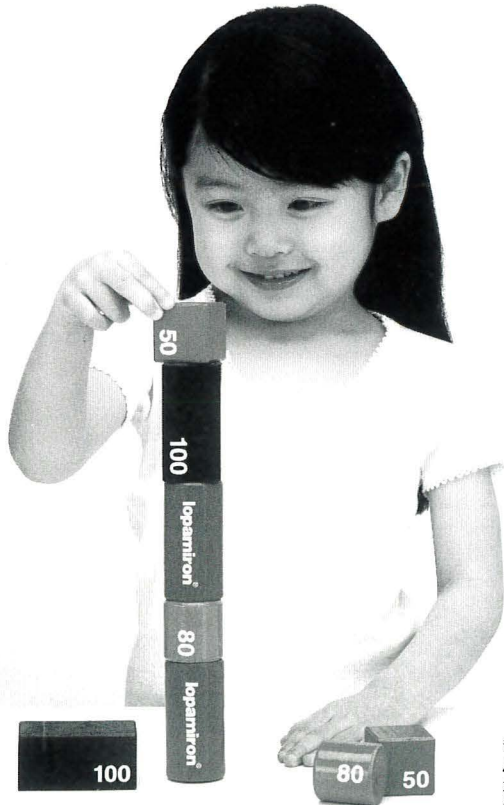
製造販売元

日本メジフィジックス株式会社
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

【製品問合せ窓口】治療製品企画部

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号 TEL. (03) 5634-7453 FAX. (03) 5634-5173

2006年4月作成



未来を創造するチカラ。

医療現場の声をチカラに、未来を創造し続けること。
それは、非イオン性造影剤「イオパミロン」の発売以来
私たちが続けていることです。
そして、これからも私たちは、画像診断領域の発展のため、
皆様の声に耳を傾け、共に歩み続けます。

日本シエーリング株式会社は、2007年7月1日より、
新たにバイエル薬品株式会社としてスタートいたしました。

指定医薬品・処方せん医薬品^注 非イオン性尿路・血管造影剤(イオパミドール注射液)
注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

イオパミロン[®]注

薬価基準収載

Iopamiron[®] Inj.

150	300	370
300 シリンジ	370 シリンジ	

- 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む
使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。
- 警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意の改訂に
十分ご留意ください。

本剤の商標は  イタリアの許諾に基づく

資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪市淀川区宮原3-5-36 〒532-8577
<http://www.bayer.co.jp/byl>



Bayer HealthCare
Bayer Schering Pharma

IOP-07-0606
(2007年6月作成)

プロのめがね



非イオン性尿路・血管造影剤 薬価基準収載
プロスコブ® 300シリンジ
 Proscope® 300 Syringe (イオプロミド注射液)

指定医薬品 | 処方せん医薬品 (注意—医師等の処方せんにより使用すること)

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌・原則禁忌を含む
 使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

提携
シエーリングAG
 (ドイツ連邦共和国)

(資料請求先)
 **田辺製薬株式会社**
 大阪市中央区道修町3丁目2番10号
<http://www.tanabe.co.jp/>

2006年8月作成

作業環境測定サービス

作業環境測定機関 (登録番号08-29)

非密封の放射性同位元素を取り扱う事業所では、その事業所の『作業環境測定士』が行うか『作業環境測定機関』に委託して、1ヶ月以内ごとに1回作業場所の空气中放射能濃度を測定しなければならないこととなっています。

放射性同位元素等の環境測定に、高い技術力と信頼できるデータを提供する、千代田テクノルの作業環境測定サービスをぜひご利用ください。

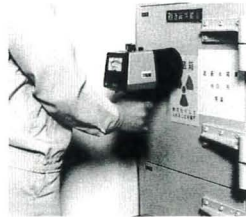
- ◇ 空气中放射性物質濃度測定
- ◇ 表面汚染密度測定
- ◇ 空間線量測定
- ◇ 水中放射性物質濃度測定

作業環境に対する考え方…どの段階ですか？

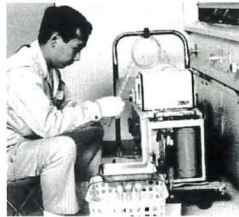
- 労働衛生管理は企業経営の必須条件だから
- 作業環境管理は品質管理と同様にTQCの一つと考えられ、経営上積極的なメリットがあるから
- 法律によって義務づけられているから



測定作業



空間線量測定



空气中放射性物質サンプリング

TECHNOL

CHIYODA TECHNOL CORPORATION

株式会社 千代田テクノル 営業部

〒113-8681 東京都文京区湯島1-7-12 千代田御茶の水ビル
 TEL03 (3816)1163
www.c-technol.co.jp



luxel[®]

個人被ばく線量測定 「ルクセルバッジサービス」

ルクセルバッジは、OSL*法による、
高い検出感度と広い測定線量範囲、
繰り返し測定などを実現。
高い信頼性に基づいた
測定報告書とともに、
安心もお届けいたします。



* Optically Stimulated Luminescence



長瀬ランダウア株式会社

本社/〒103-8487 東京都中央区日本橋久松町11-6 Tel.03-3666-4300 Fax.03-3662-9518
大阪営業所/〒550-8668 大阪市西区新町1-1-17 Tel.06-6535-2675 Fax.06-6541-0931
ホームページアドレス/ <http://www.nagase-landauer.co.jp>



非イオン性造影剤 (イオヘキソール注射液)
指定医薬品、処方せん医薬品[※] 薬価基準収載

オムニパーク[®]
OMNIPAQUE[®] SYRINGE

240シリンジ 100mL	300シリンジ 50mL 80mL 100mL 125mL 150mL	350シリンジ 70mL 100mL
-------------------------	---	------------------------------

※注意一医師等の処方せんにより使用すること

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、原則
禁忌および使用上の注意等につきましては、
製品添付文書をご参照ください。

240シリンジ
300シリンジ
350シリンジ



非イオン性MRI用造影剤
指定医薬品、処方せん医薬品[※] 薬価基準収載

オムニスキャン[®]
オムニスキャン 20mL オムニスキャンシリンジ 5・10・15・20mL
OMNISCAN[®] ガドジアミド水和物注

※注意一医師等の処方せんにより使用すること



製造販売元(資料請求先)
第一三共株式会社

Daiichi-Sankyo 〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1
第一製薬株式会社と三共株式会社は2007年4月1日より
第一三共株式会社として新たにスタートしました。

この速さはPCIをかえる



速さが実現するソリューション

Nahri-AQUAが実現したのは、動画の再生速度をあげることだけではありません。目的の動画へスピーディに到達できるインターフェースや強力な検索機能、計測機能など多彩な機能を搭載しています。すべての機能は、使いやすさと速さを実現するために有機的に連携しています。

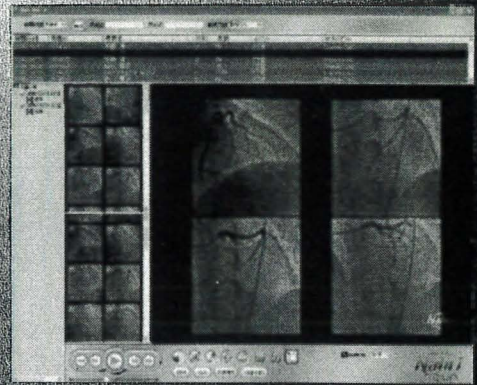
NEXISが提案する、快適な動画ネットワークをご堪能下さい。

Standard

- ・イベントツリービュー機能 (時系列患者管理機能)
- ・ECG波形表示機能 (対応モダリティのみ)
- ・簡易DSA機能
- ・ショートカットキーカスタマイズ機能
- ・DICOM Q/R 対応
- ・マルチディスプレイ対応
- ・簡易レポート印刷
- ・DICOM PRINT対応

Option

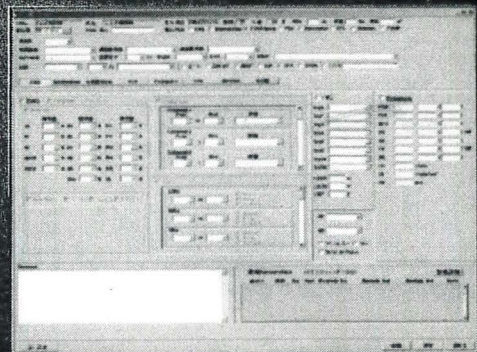
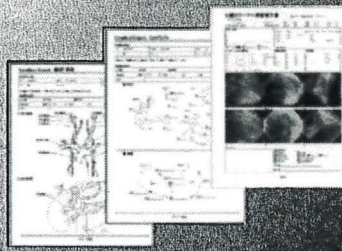
- ・DataBase (カスタマイズDB)
- ・QCA/LVG解析 (CAAS II)
- ・バイオメトリクス認証
- ・スキャナ/デジタルカメラ
- ・CDレビュー書き出し機能
- ・コンバータシステム
- ・Web配信



データベースが実現するエビデンス (Data Base)

Nahri-AQUAはただ画像を蓄積、再生するだけのシステムではありません。PCI、CAG、Pacemaker、EPS、Ablation、超音波断層撮影など、循環器疾患分野の患者情報、手技情報、検査情報をすべて蓄積し、様々な帳票やレポートとして出力する事が可能です。

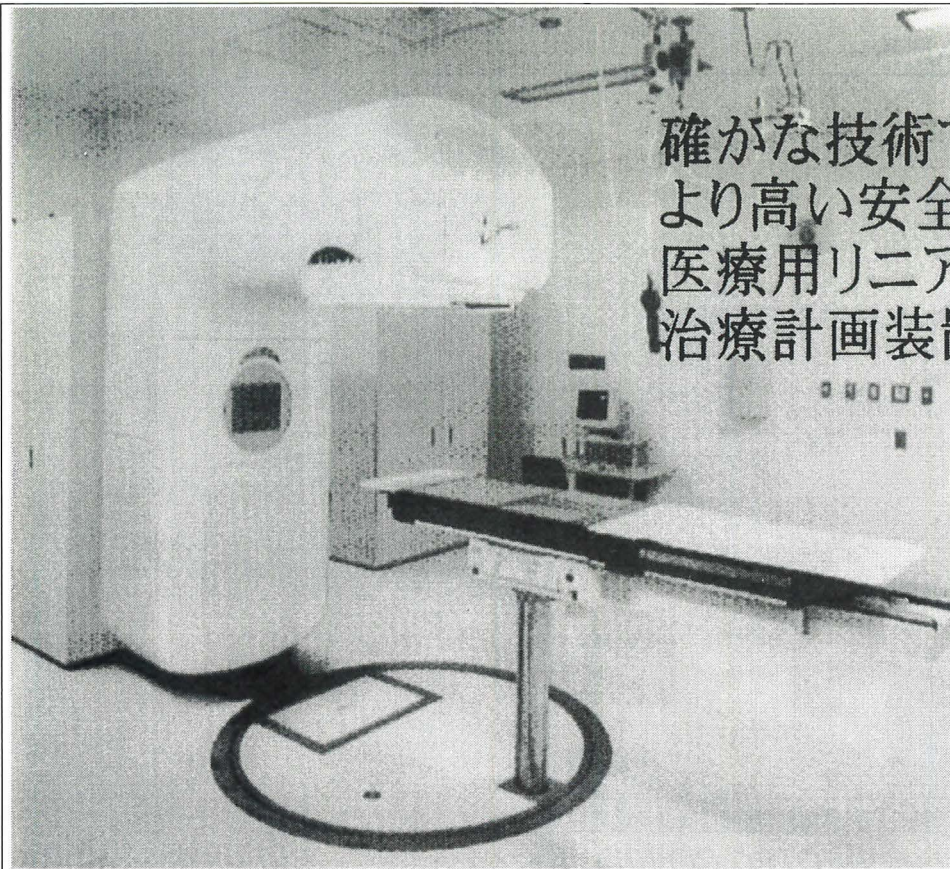
蓄積されたデータは様々な条件のもと、集計出力することができます。例えば糖尿病でPCIを行った患者様のデータだけを抽出したり特定の薬剤を使用している患者様のデータのみを抽出したりといった検索を瞬時に行うことができます。Nahri-AQUAがあればもう紙カルテや伝票をひっくり返して何かを探す事がなくなります。



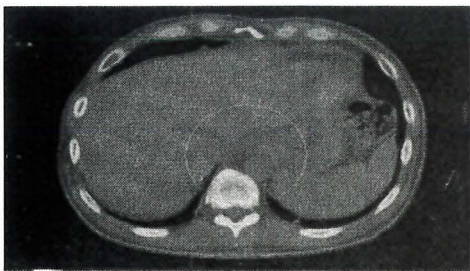
株式会社 ネオテック
 本社 北九州市小倉南区徳力新町1-20-5
 TEL 093-961-1522 FAX 093-961-1521
 営業所 福岡本社・長崎・熊本・大分・宮崎・久留米・佐賀・大村

NEOTEC CO.,LTD.

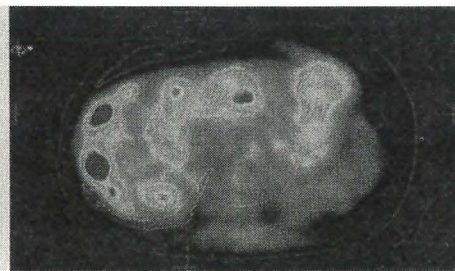
鹿児島営業所 鹿児島市荒田1-2-9
 TEL 099-252-3188 FAX 092-251-1551



確かな技術で
より高い安全性をめざして
医療用リニアック、
治療計画装置をサポートします



CT画像



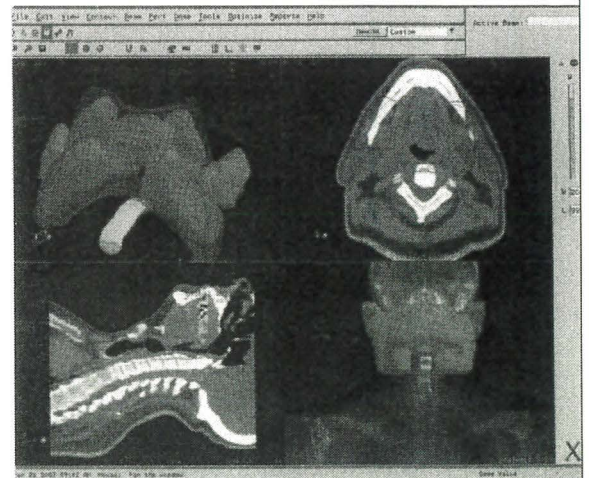
PET画像



PET/CTフュージョン像

高度な機能と満足をご提供します

- 治療装置システムのご提案
- 保守点検、メンテナンス



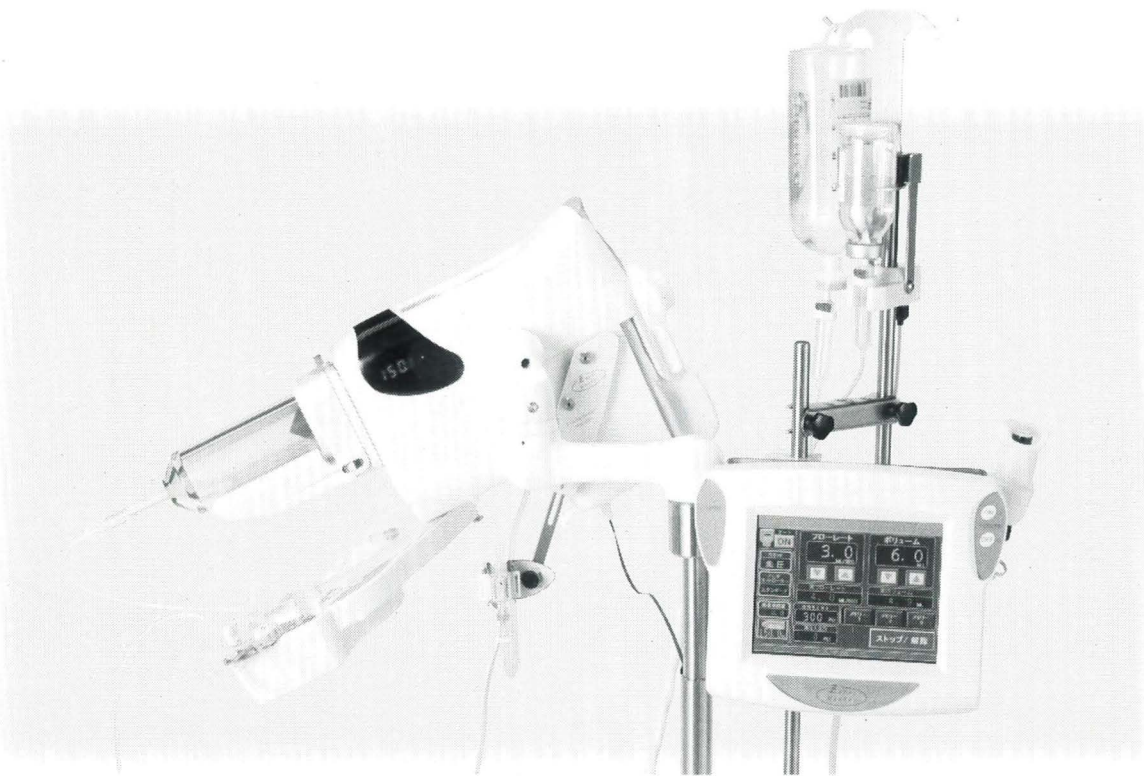
南九州電子サービス株式会社
<http://bizwin.biz/mqds.php?&blogid=27>

本社 宮崎市広島1丁目1-10 TEL0985-29-8371
鹿児島 鹿児島市鳴池2丁目15-2 TEL099-253-7397

造影剤自動注入装置

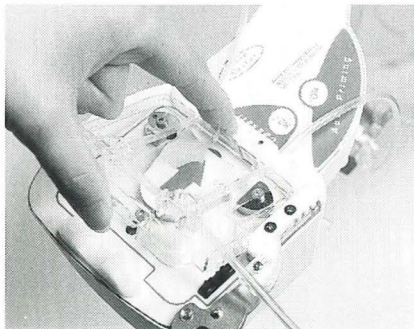
Zone Master[®] Z model —ゾーンマスター[®] Zモデル—

循環器系を網羅したオールラウンドインジェクター



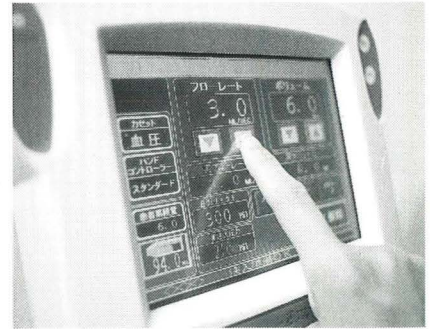
ディスポーザブル バリエابلハンドスイッチ

造影剤の速度可変注入と生理食塩水のフラッシュができます。安全で高いレスポンスの光ファイバーケーブルを採用しました。



ディスポーザブルチューブ カセットキット

独自のディスポーザブルキットはカセット式です。装脱着が簡単に行えます。



リモートコントロール

大型7.4型TFTカラー液晶タッチパネルにより、視認性・操作性の向上及び誤操作を防ぎます。使用言語はもちろん日本語です。累積量、残量表示、注入毎の注入結果(実注入速度、実注入量、実注入圧)を表示します。

AZE

稲妻のような衝撃を! **新登場**

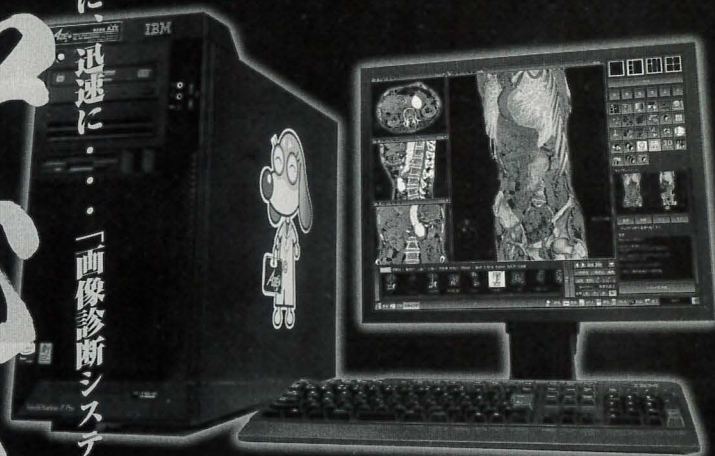
AZE Virtual Place

ライジン Raijin



和心伝心

正確に、迅速に・・・「画像診断システム」という心が伝わる!



AZEの「和ごころ」

CTやMRの精度向上に伴い3D画像診断の可能性が、
最大限に引き出されることとなった現在、
迅速かつ有用な画像診断システムを、
日常普通に使えること・・・
日常の画像診断システムとして、
「なくてはならないワークステーション」に・・・



臨床の世界に斬新な風を! **新登場**

AZE Virtual Place

フウジン Fujin

A to Z for Excellence™

株式会社 **AZE**

本社
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル10F
TEL:03-5255-7721 FAX:03-5255-7722 <http://www.aze.co.jp>
大阪支店・九州支店・広島サービスセンター



人と医療に役立つ
製品作りを目指して。



医療用具承認番号: 21700BZZ00167000 米国FDA医療機器認可510(K)取得

※記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。



